

M33頃の正門地区の大前庭



(T8医卒ア)



M40年頃の正門地区の大前庭 (東京大学の百年)

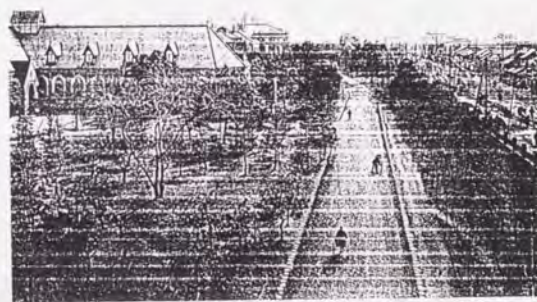




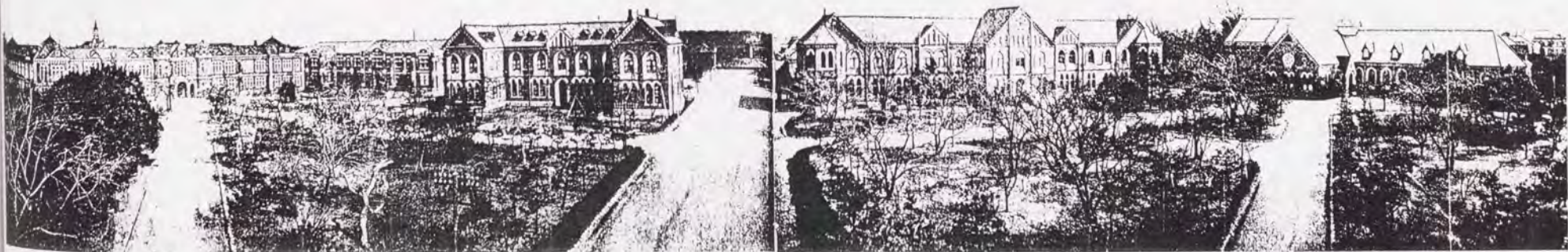
M33頃の正門地区の大前庭



上記写真の続き (M33頃の本郷通り沿いの地区)

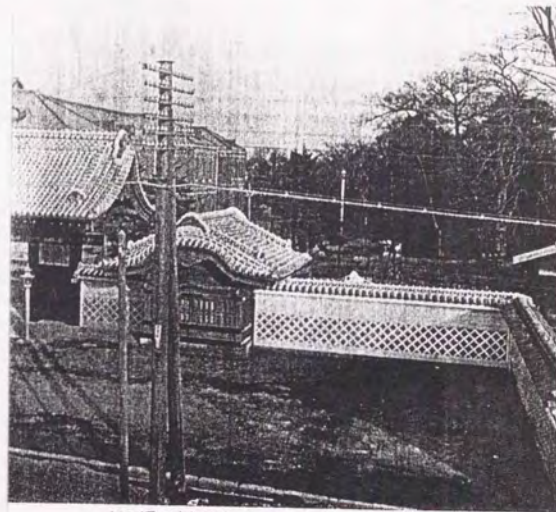


下記写真の続き (M40年頃の本郷通り沿いの地区) (T8西卒?)

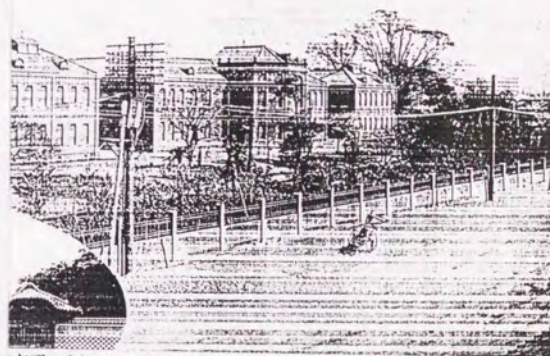


M40年頃の正門地区の大前庭 (東京大学の百年)





M37頃の本郷通り (M33、小川一真一以下、小川33と記す)

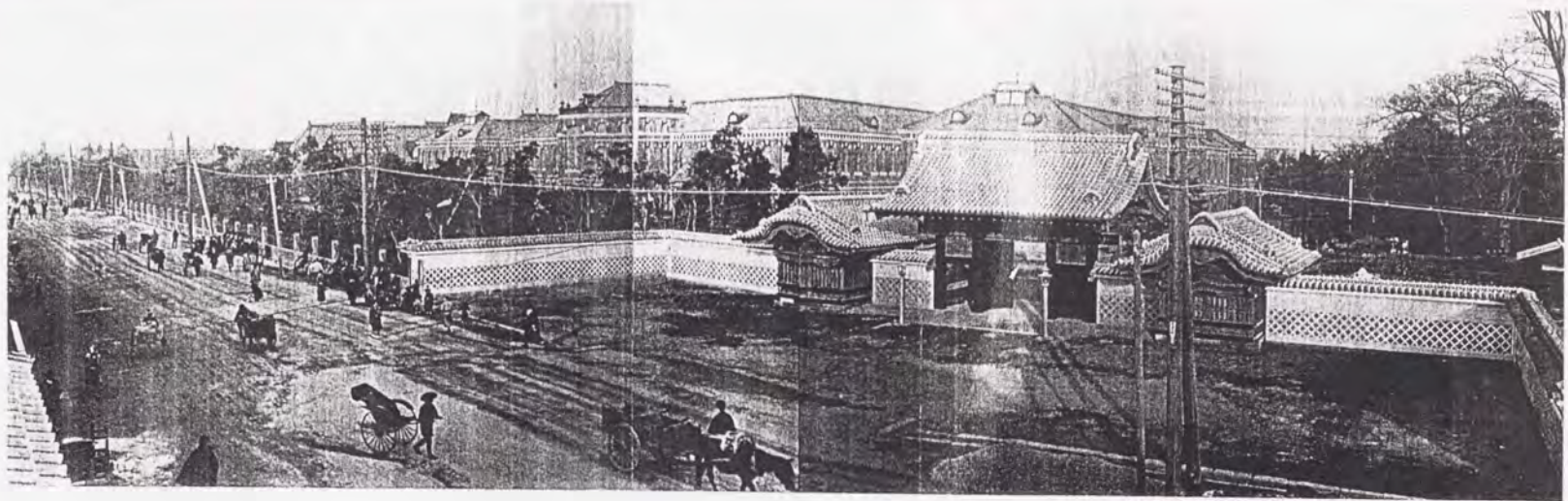


7年頃の本郷通りと医・基礎 (M37医・卒業アルバム一以下、卒アと記す)

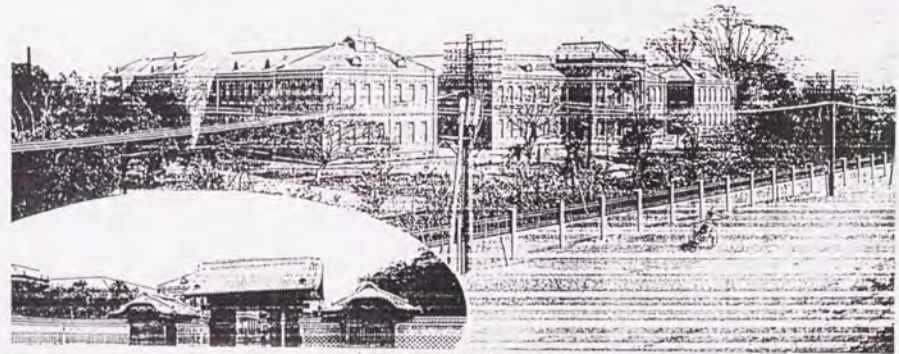


運動場ごしに医学部の建築群と山上御殿を望む 明治末期





M37頃の本郷通り (M33、小川一真一以下、小川33と記す)



M37年頃の本郷通りと医・基礎 (M37医・卒業アルバム一以下、卒アと記す)

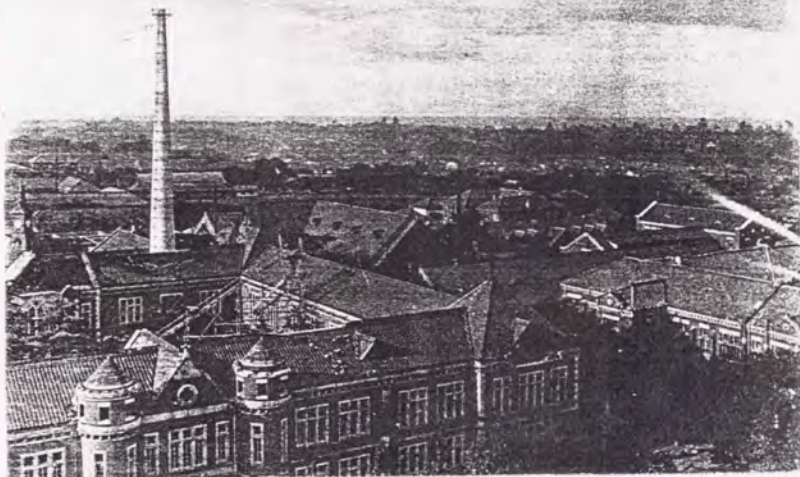


運動場ごしに医学部の建築群と山上御殿を望む 明治末期

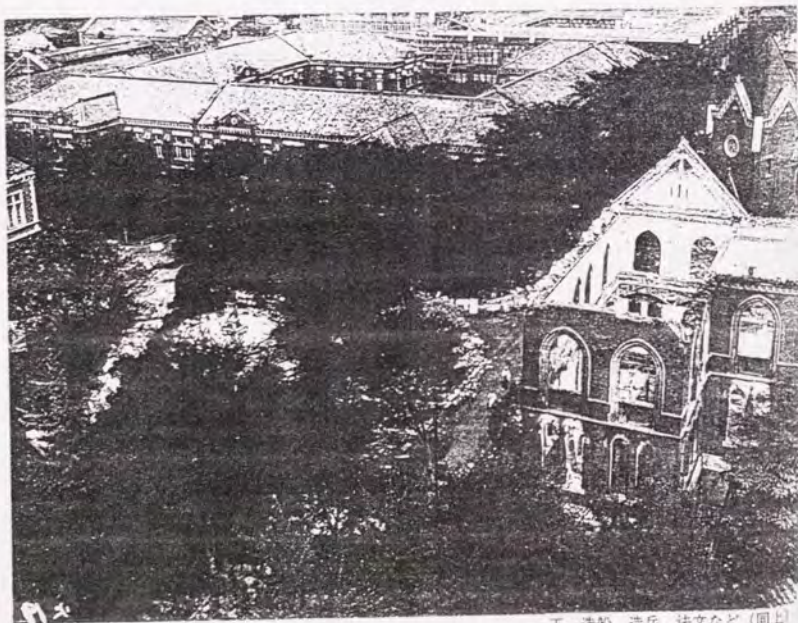




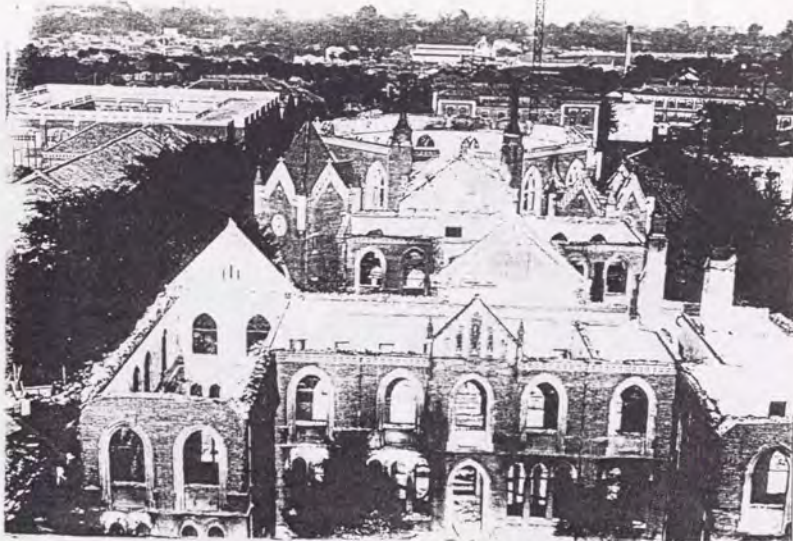




工・本館、造船、造兵 背景に各実験室群などが見える(施設部蔵写真乾板・ファイル工一以下、乾・工と記す)



工・造船、造兵、法文など(同上)

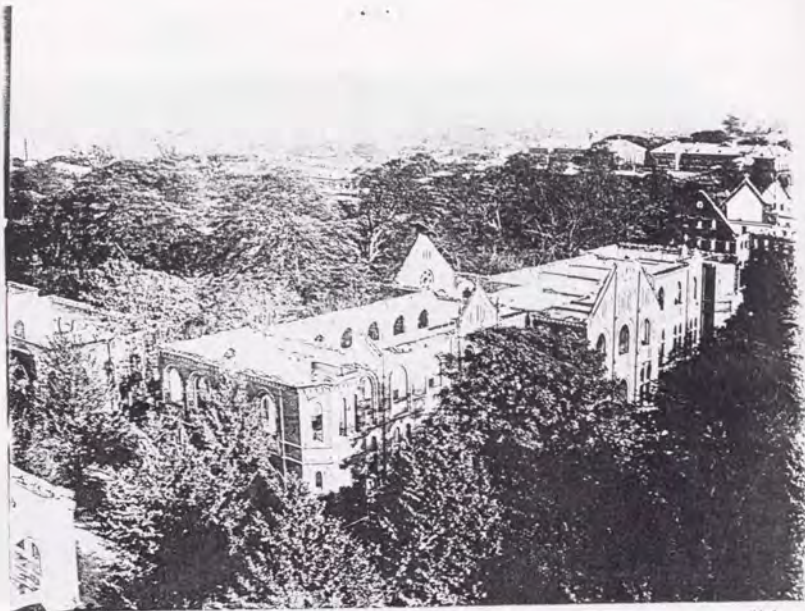


法文・研究室、八角講堂など 左奥に工2(乾・法文、震災 以下TK38まで)

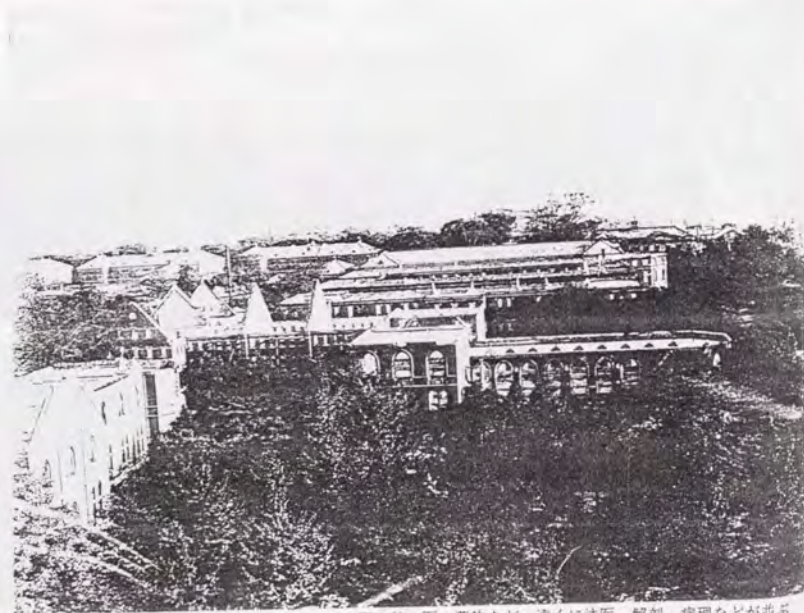


法文、回教室、育徳園





法文



図書館、医・薬物など 速くに法医、解剖、病理などが並ぶ



法文と銀杏並木、T14年10月

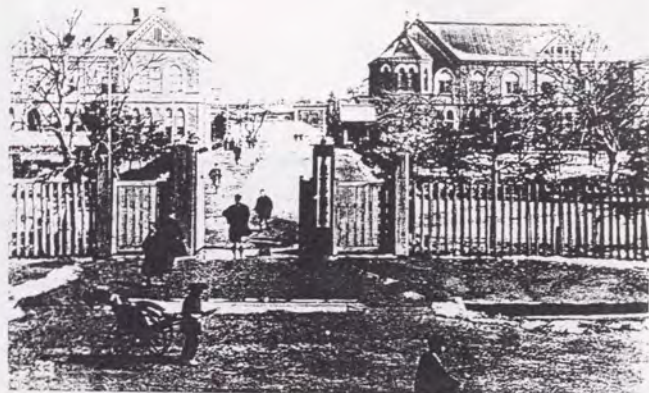


T12年





御殿下運動場 奥の右手に医・病理、解剖



M30年代の正門 (東京大学その百年)

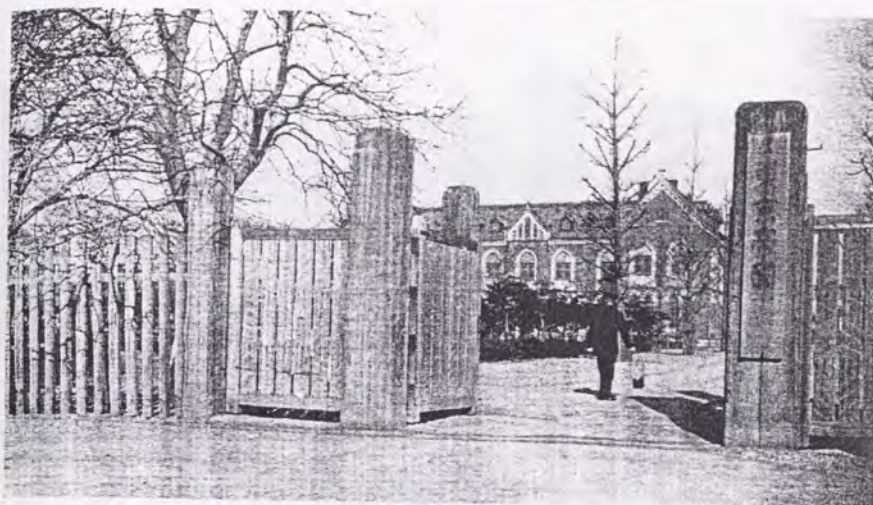


M32年の正門地区 右手に法文、奥は工・本館 (医・百年史)





上下ともM41頃の正門奥の銀杏並木 (M41、医卒了)

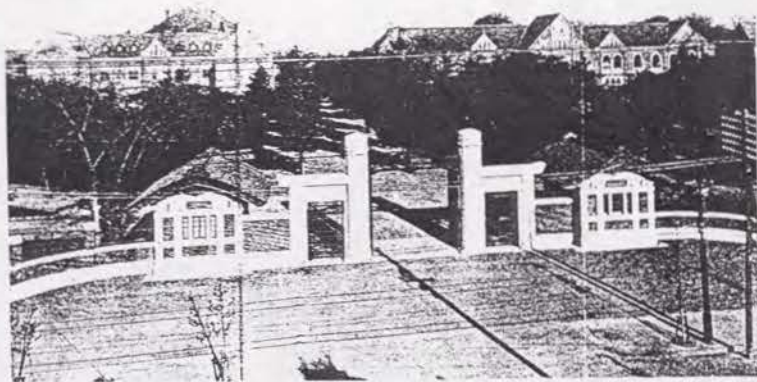


M30年代の正門 (医・百年史)

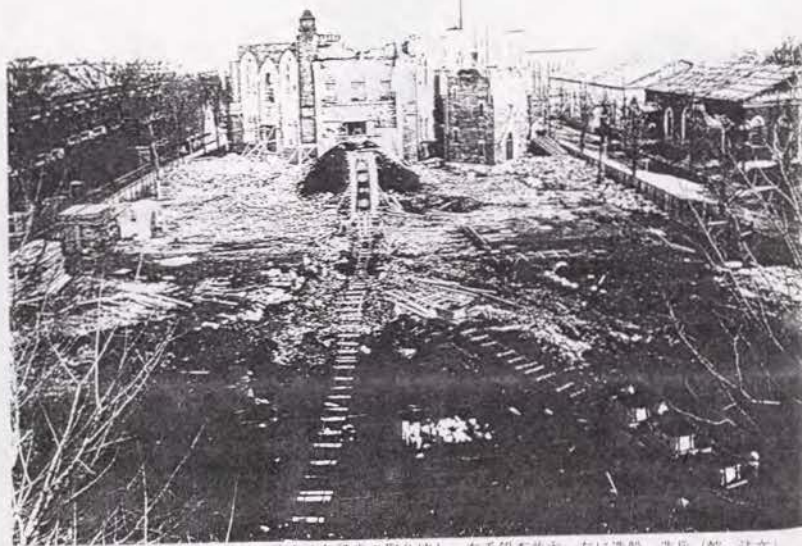


大正年間の銀杏並木 (図・資料室)

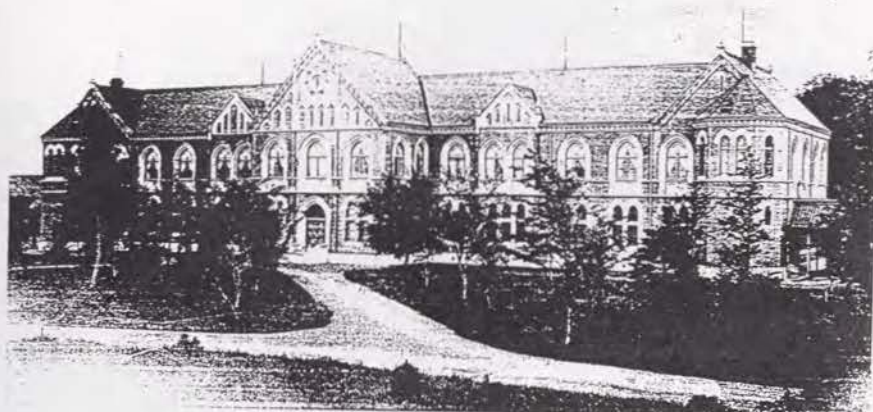




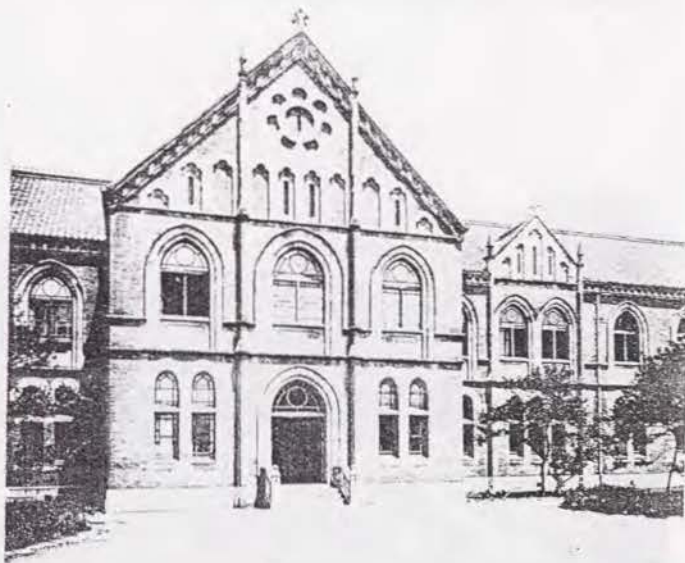
T4頃の正門（東京大学の百年）



S2.3. 法文八角講堂の取り壊し。右手銀杏並木、左に造船、造兵（乾・法文）



M27以前の法文校舎（医・図書館蔵）



法文正面入り口（T9年、建築雑誌402号）

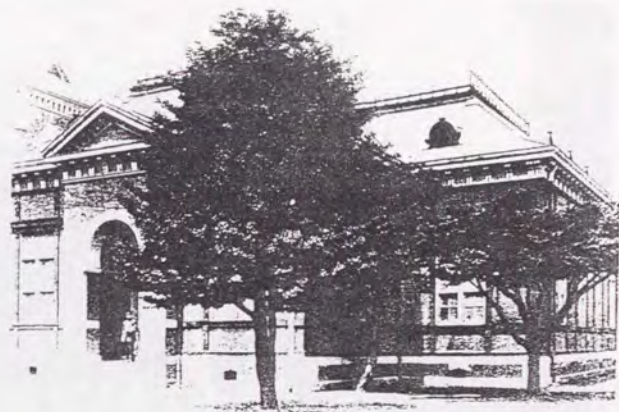




法文校舎 (小川33)



同教室 (小川33)

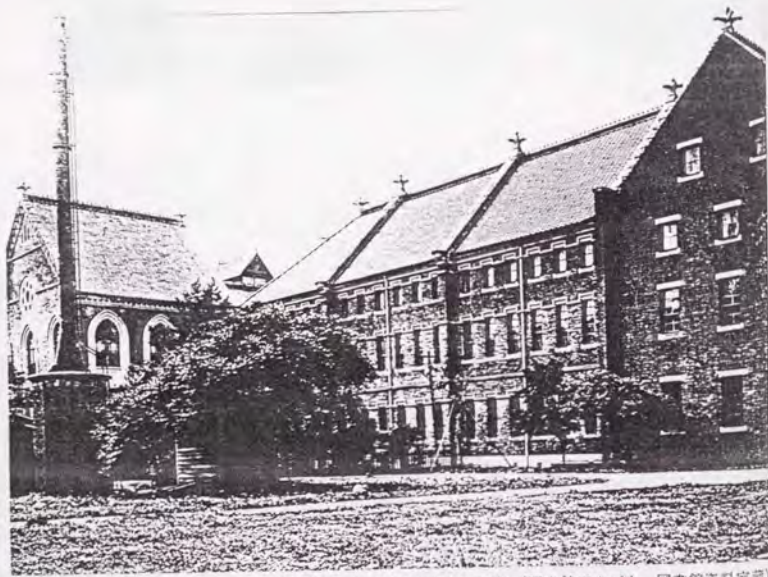


震災前の法文教室 (百年史・部局史)





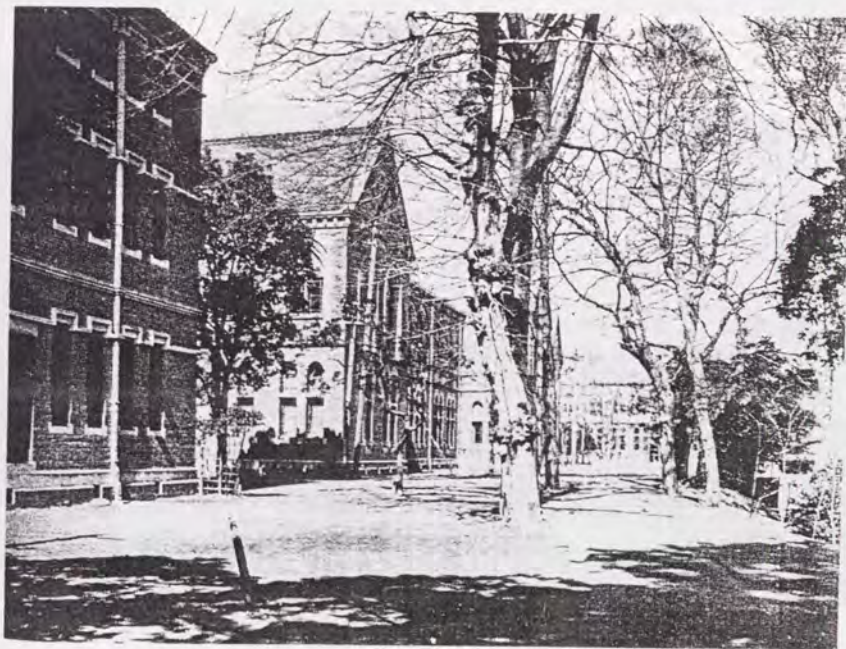
T8頃の図書館 入り口部の二階増築（東京大学の百年）



T10・12頃の図書館南東側 右手は書庫部分の増築（図書館アルバム、図書館資料室蔵）



T10・12頃の図書館南側（図書館アルバム、図書館資料室蔵）



明治末期の法文、図書館の育徳園側の裏手（医・百年史）

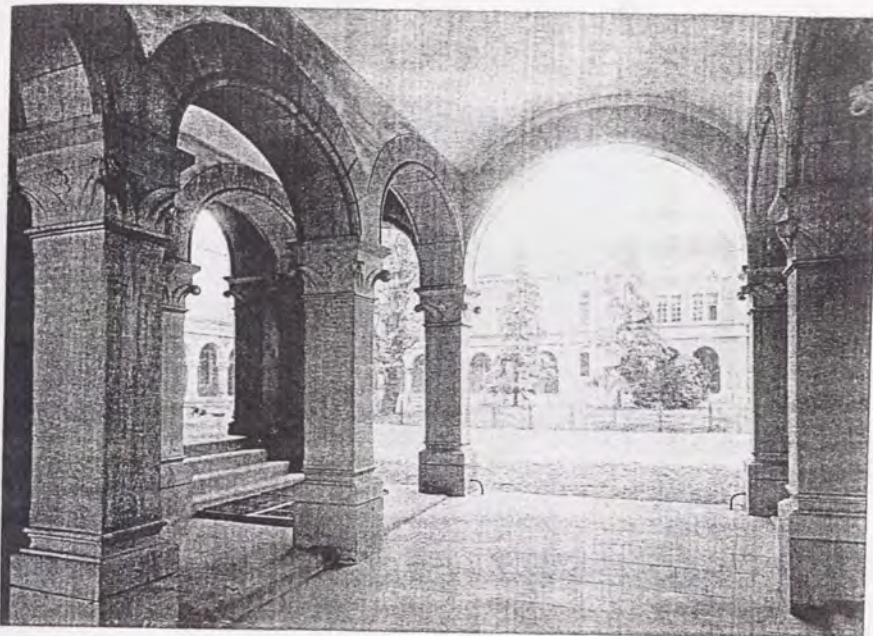




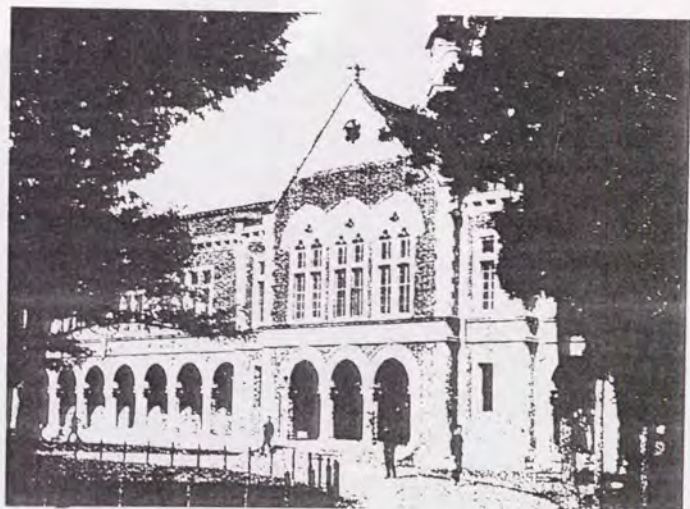
工・本館 (M20年代、東大建築学科蔵)



同上 (小川33)

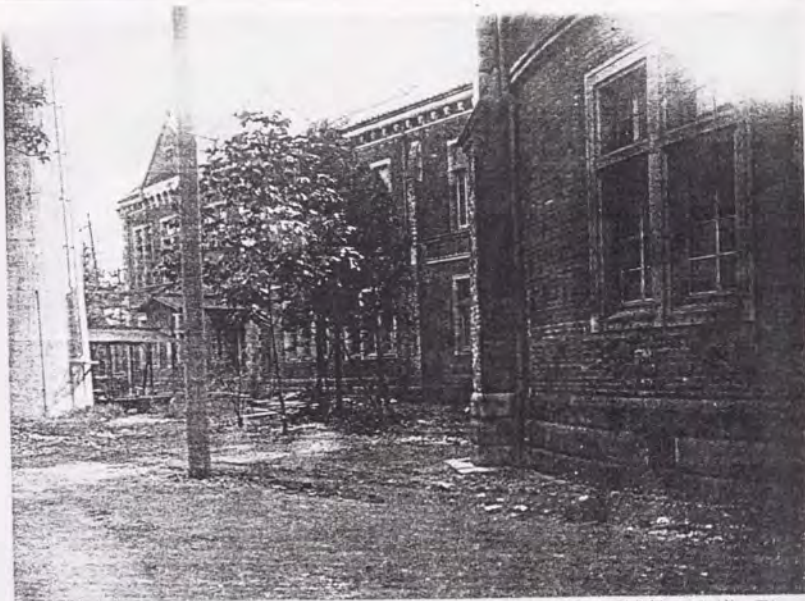


工・本館中庭を望む (小川33)



同上中庭 (東京大学の百年)

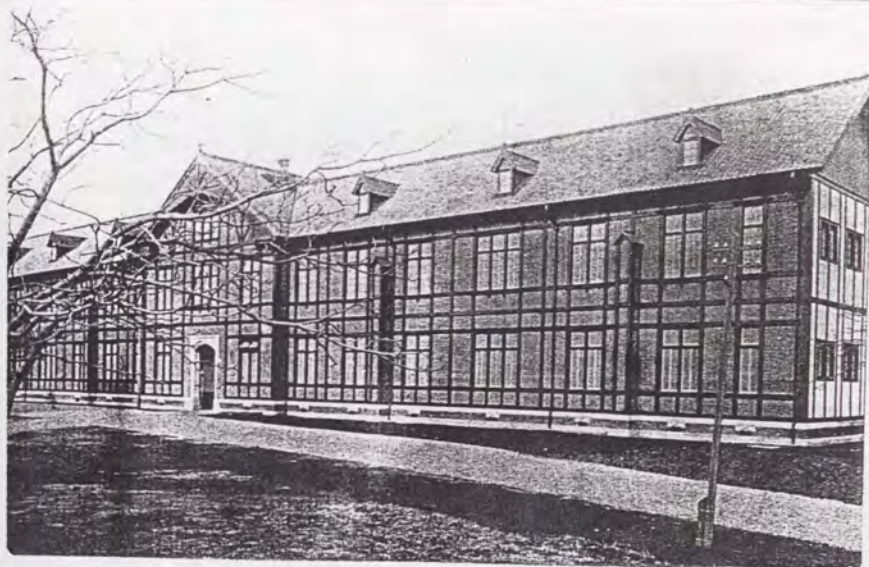




工・本館北側、T12 (乾・工)



同上 (乾・工)



M37年焼失前の工・造船、造兵 (小川137)



S23. 左手に工・造船 (乾・工)





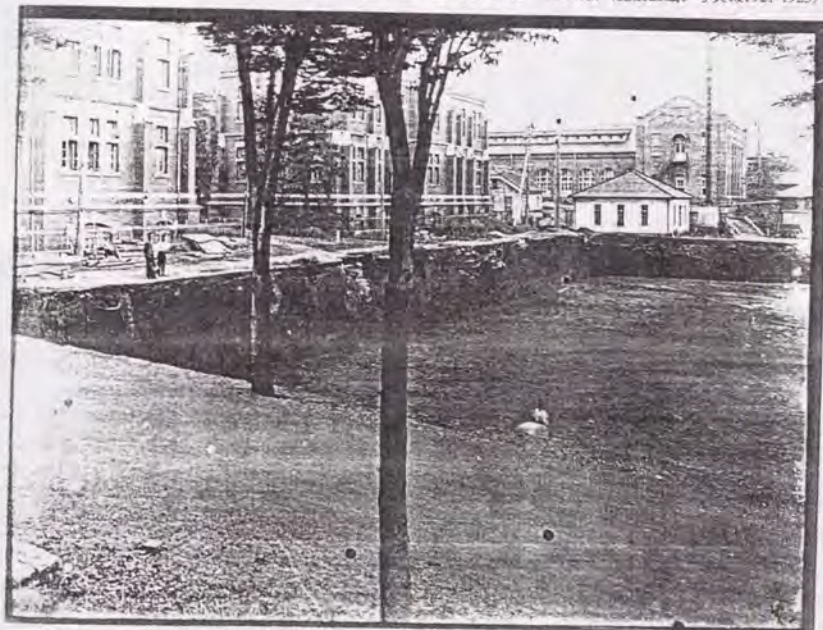
工2建設現場より北側を見る T10.2頃 (施設部蔵、写真縦1921-1923)



同上 (同上)

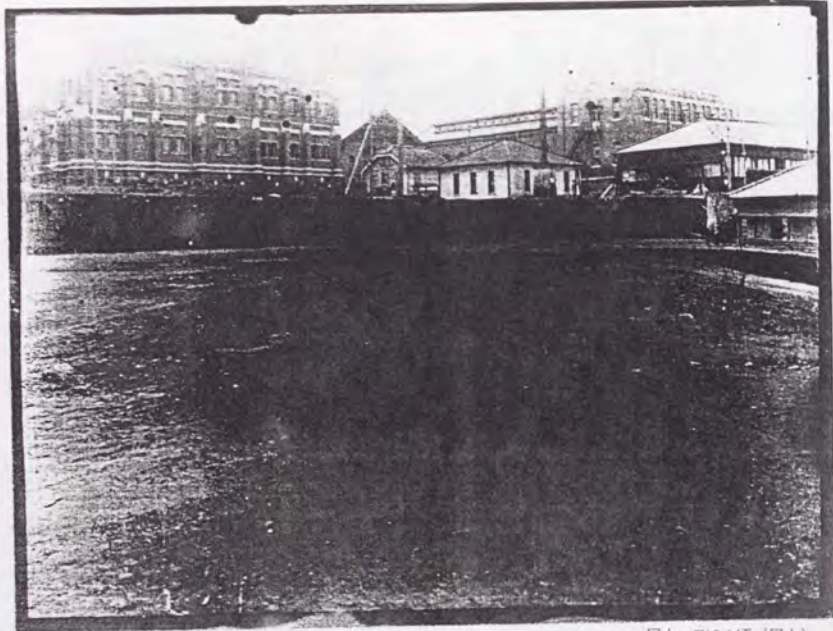


工2建設現場より工・造船側を見る T10.8頃 (施設部蔵、写真縦1921-1923)

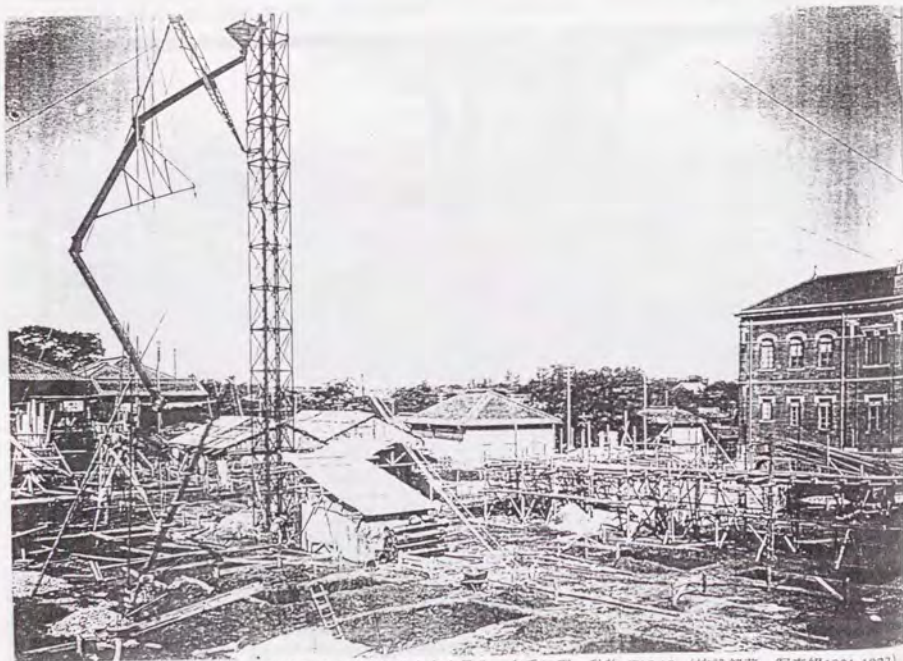


同上、T10.6頃 (乾・工)

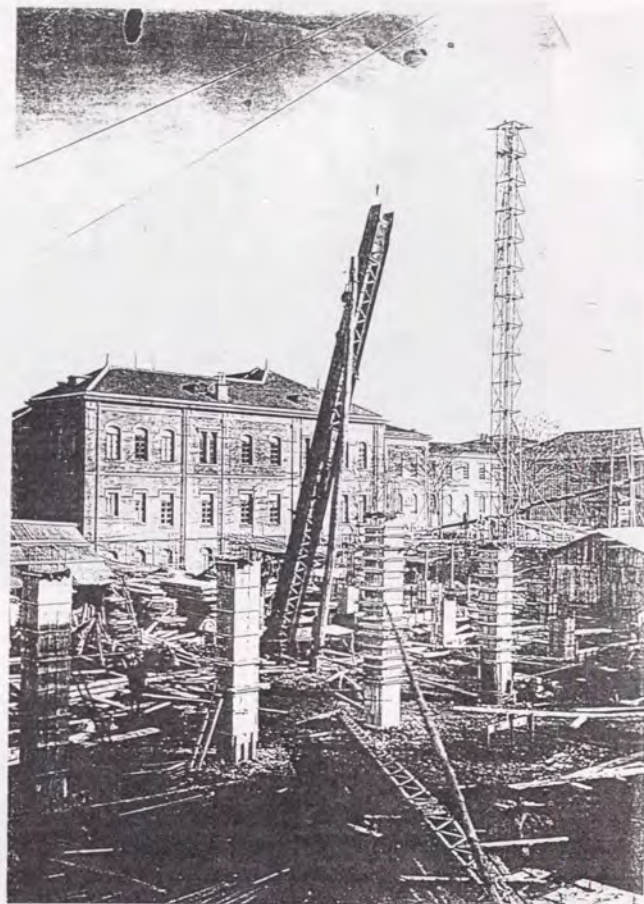




同上、T10.6頃 (同上)

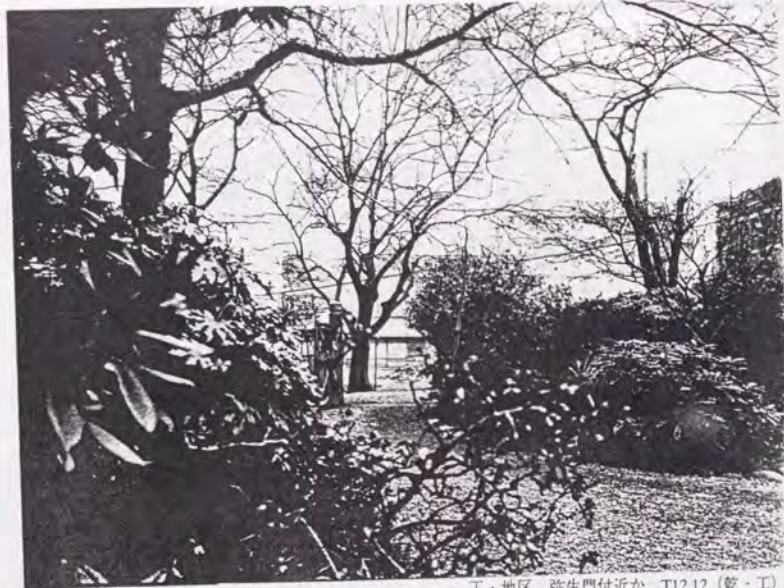


工2建設現場より弥生門方向を見る 右手に理・動物、T10.10。(施設部蔵、写真綴1921-1923)



工2建設現場より理・動物を見る T10.11。(施設部蔵、写真綴1921-1923)





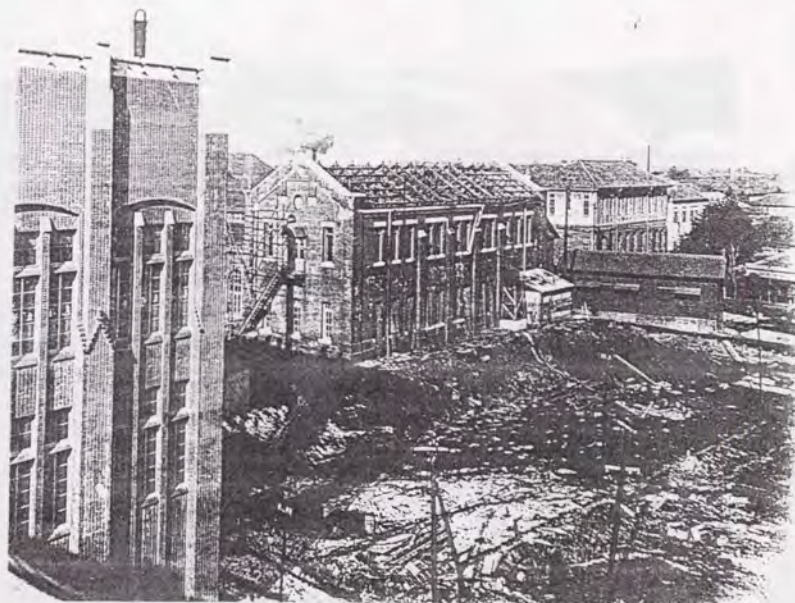
工・地区 弥生門付近か T12.12 (乾・工)



同上 現工4号館付近 右手は旧宮精課 T12.12 (同上)



工・地区 現工4号館付近 背後は工・実験室群 T12.12 (乾・工)



工・地区 I2より、現工4号館付近を見る 背後は工実験室群 T13.2 (同上)

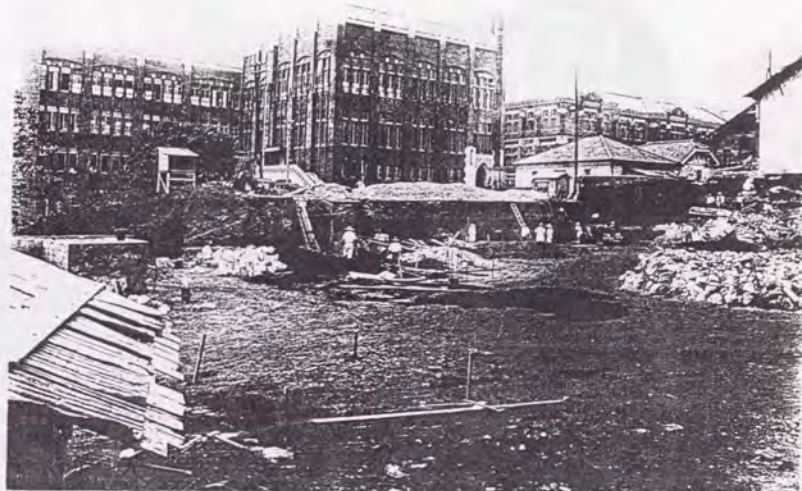




工・地区 現工4号館付近 背後は左より工科事務、営繕課など T13.2 (乾・工)



同上 (同上)



工4現場 T12頃 (乾・工)



同上 T13.7 (同上)





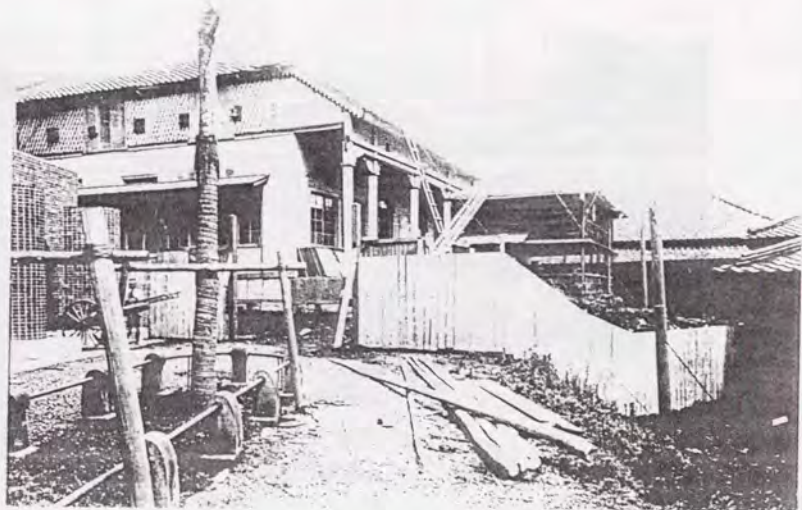
工4現場 背景は工実験室群 T13頃 (乾・工)



同上 右手は工科事務 T13頃 (同上)



工4現場 T13頃 (乾・工)



同上 T13頃 (同上)





工1号建設現場 S4.7. 西側本郷通り方向を見る  
 (施設部蔵、工1号館新営の内基礎及鉄骨工事写真綴)



同上 北側応化方向を見る S4.5. (同上)



工1号建設現場 S4.5. 背後に応化、実験室群  
 (施設部蔵、工1号館新営の内基礎及鉄骨工事写真綴)





理・本館 (小川33)



同上、M39年頃 (東京大学の百年)



理の館・動物館・本館の間の植樹帯 (同大学・新)



工2現場 理・動物を見る T10.12 (新・工)





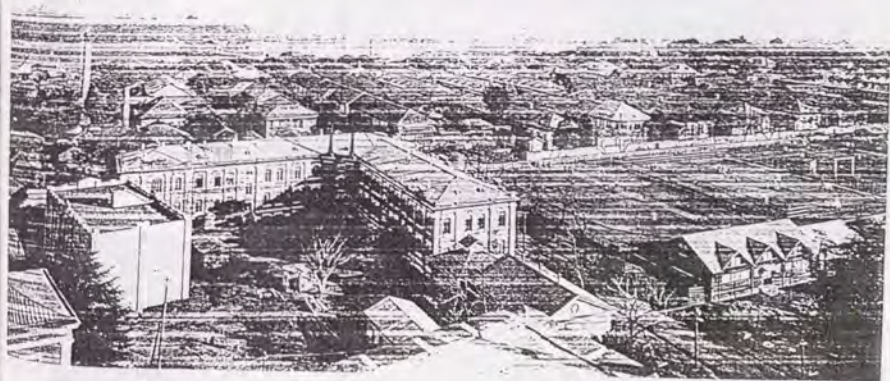
理・本館など T14.12. (乾・震災)



理・本館東側 正面奥に地震学教室、左手に理・本館、T13.7.  
(施設部蔵、東京帝国大学理・物理学教室及共通講義室新営工事写真帖、T13.6.~T15.5.)

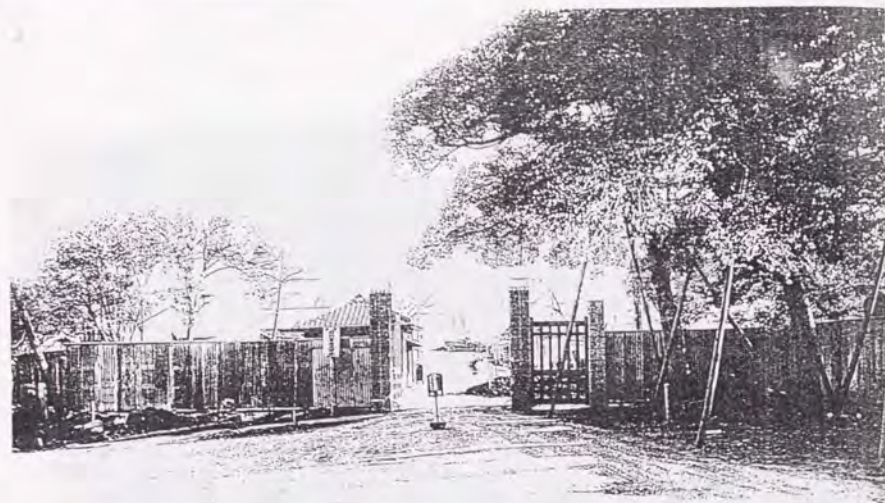


理・本館跡地 T13 (施設部蔵、東京帝国大学理・物理学教室及共通講義室新営工事写真帖、T13.6.~T15.5.)

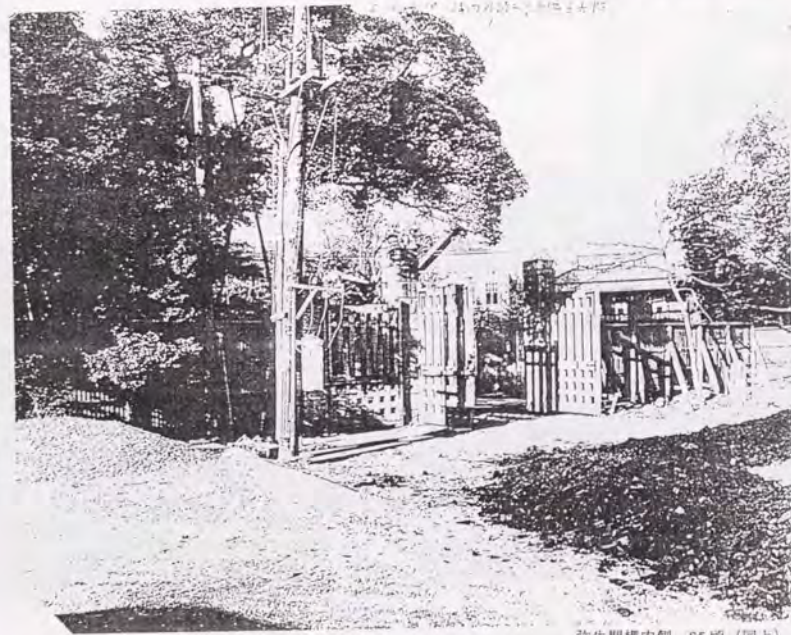


理地区および運動場 S1. (S1.医。辛了)





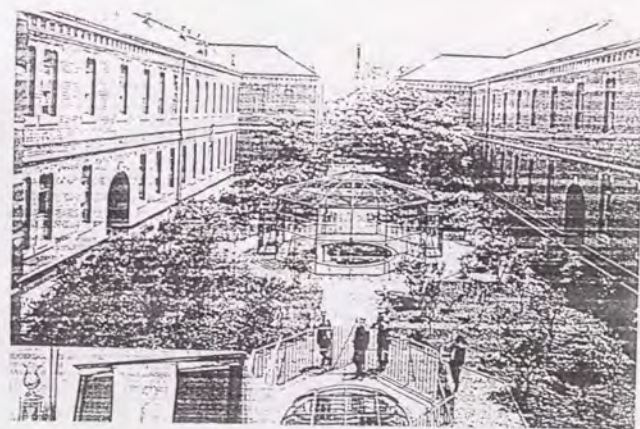
弥生門 S5項 (施設部蔵、東京帝國大学構内外諸工事其他写真帖、S5.7.~S5.10.)



弥生門構内側 S5項 (同上)



医・生理、医化学 T2項 (医・百年史)

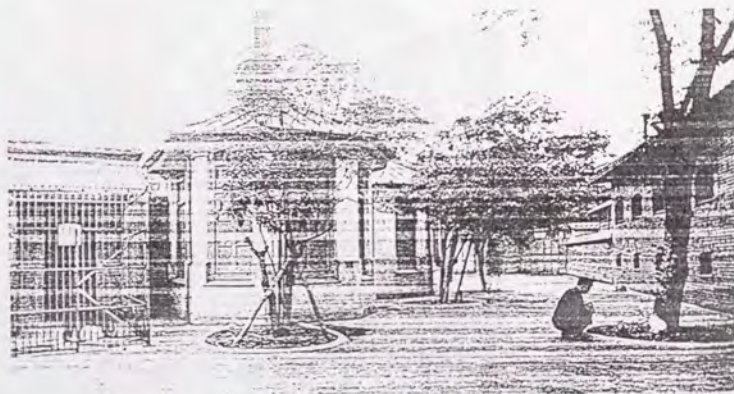


同上中庭 T8. (TS医・卒7)

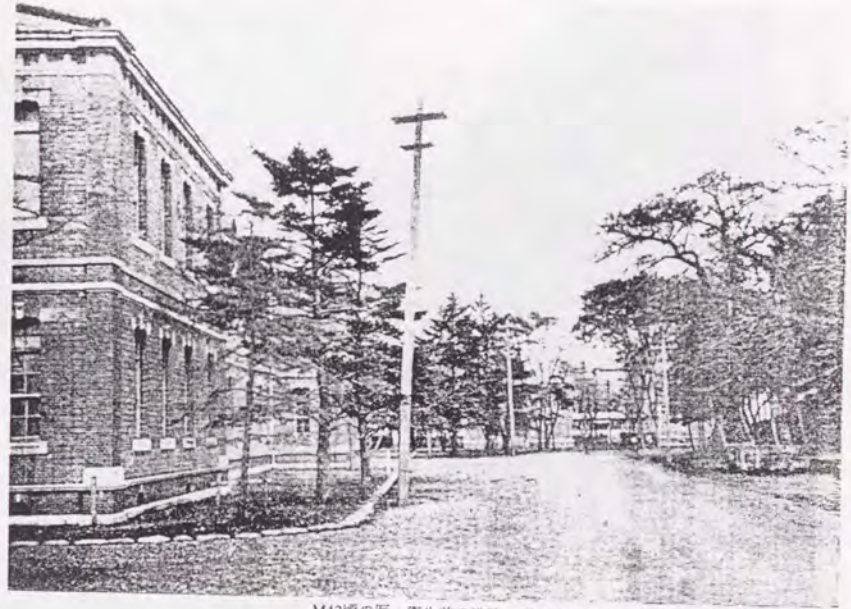




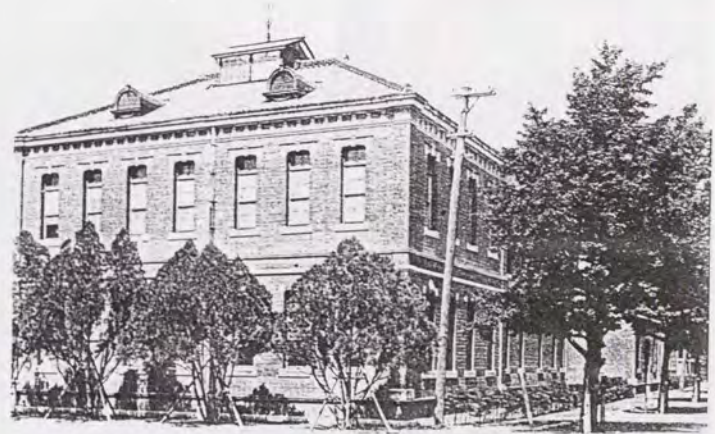
明治末期、医・生理、医化学背後の動物舎前のヤード（医・卒ア）



同上（同上）

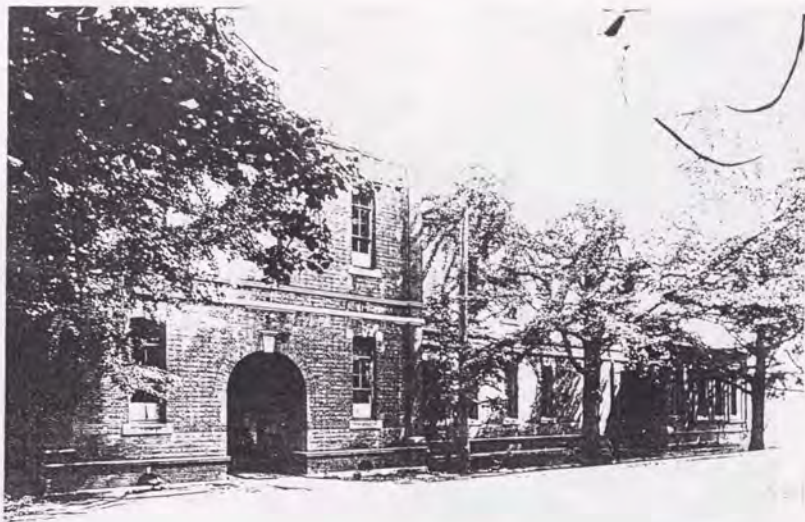


M42頃の医・衛生前の道路 正面奥は法医 右手は椿山（医・百年史）



T5頃の医・衛生の周辺（T5医・卒ア）

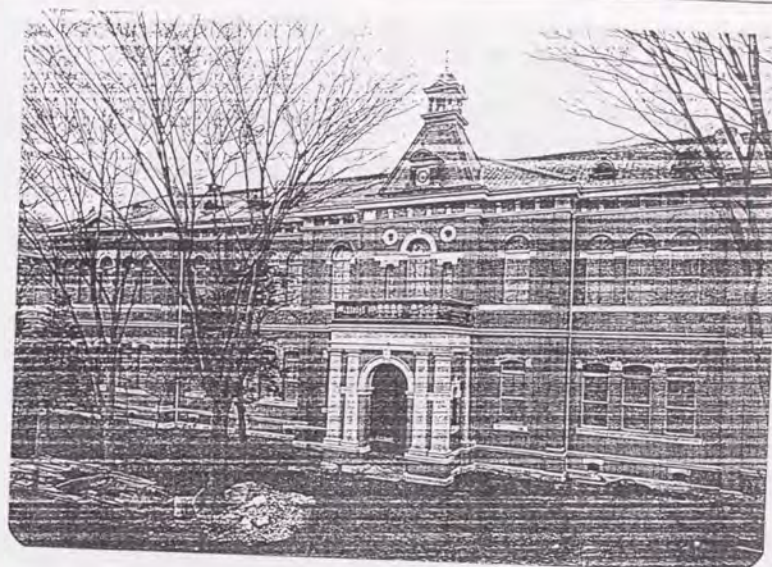




医・衛生の正面入口付近、S初期頃か（乾・医）



M37頃の病理学教室付近（M37医・卒ア）



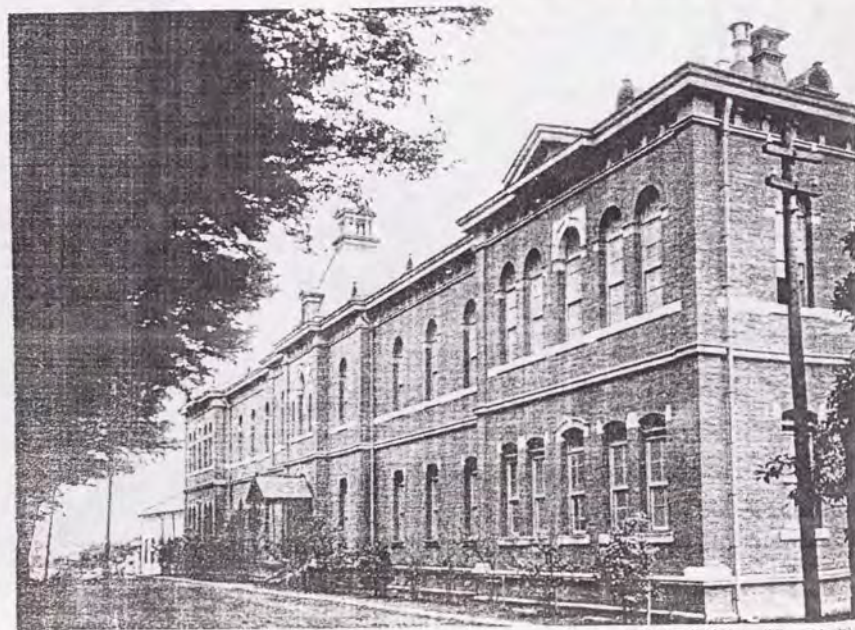
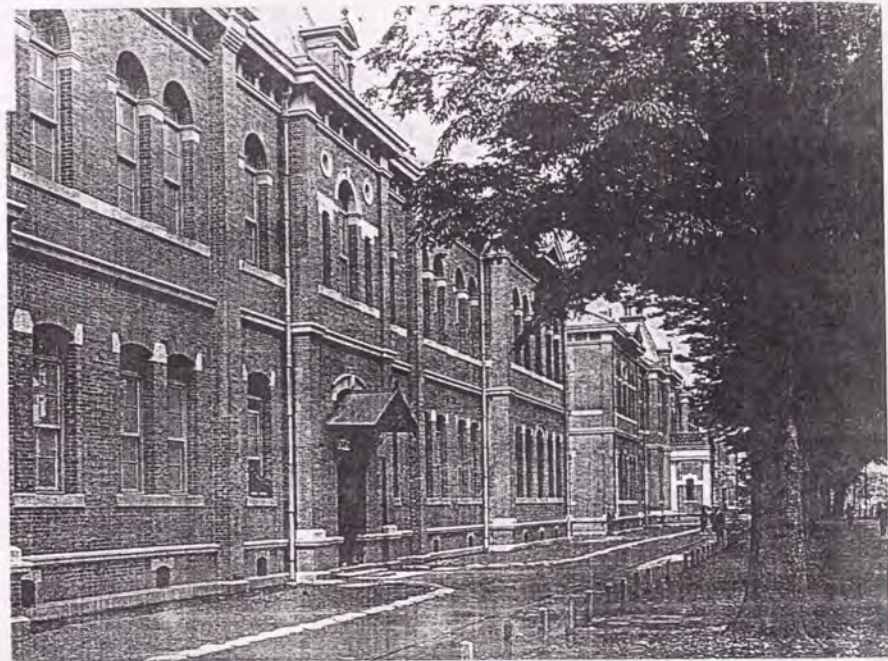
明治末期の医・解剖（医・卒ア）



M41年頃の医・地区の榎並木 右手手前から解剖、法医（M41医・卒ア）



T5頃の法医、解剖周辺 (T5医・辛ア)



明治期の薬学教室 (医・百年史)



明治期の医地区榉並木 (医・百年史)

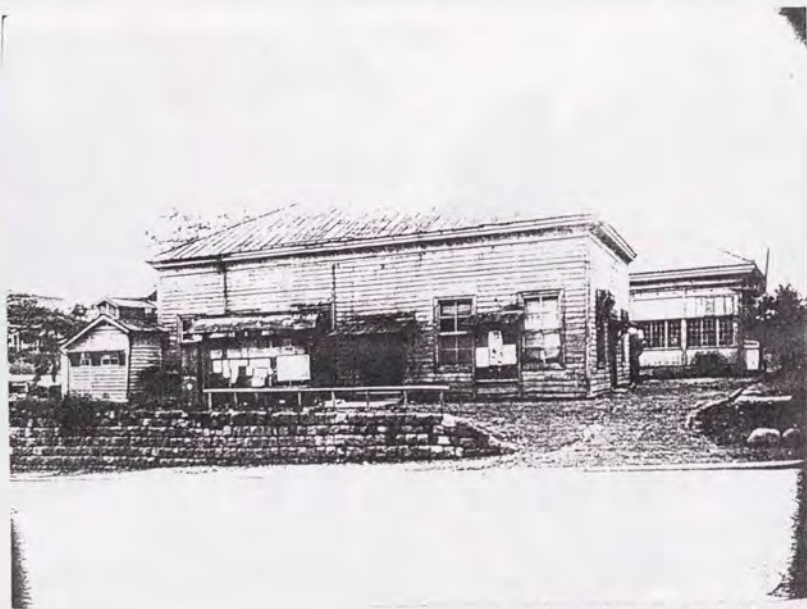


同上 (五十年史・下)

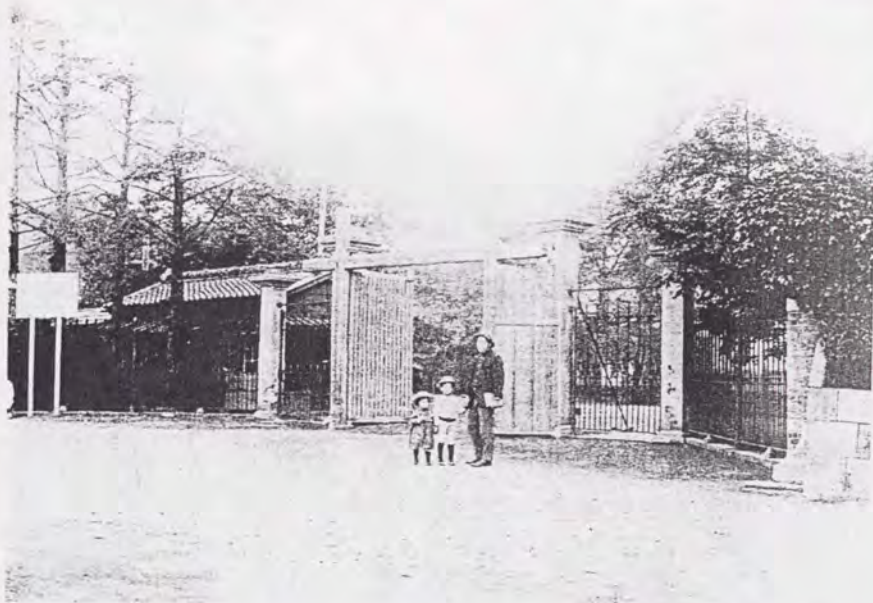




S35頃の医・法医の裏手（小寺武久卒業論文一以下、小寺卒論と記す）



医・事務室 現薬学付近 S13.10（乾・医）



鉄門のない鉄門（百年史・部局史二）



T2頃の旧龍岡門付近（医・百年史）





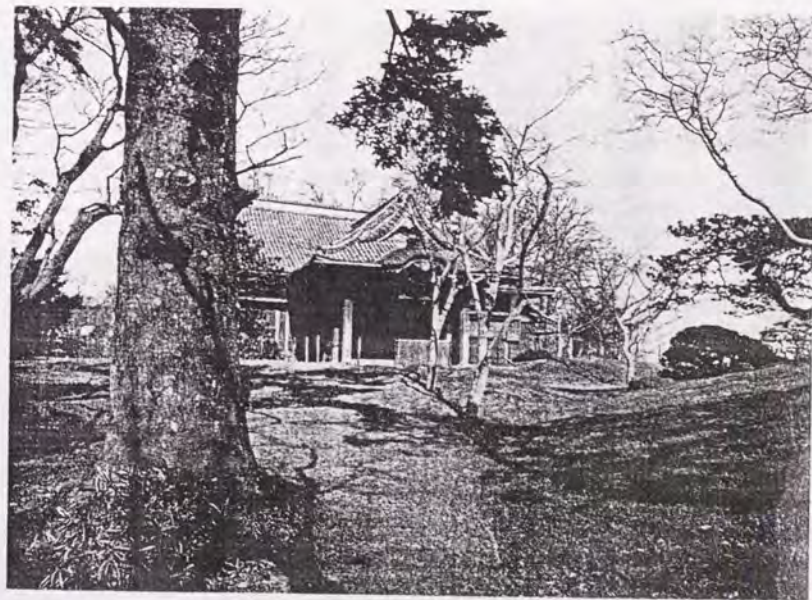
M33年頃の育徳園 (小川33)



同赤門周辺 (同上)



心字池と山上御殿 M32.2. (医・百年史)

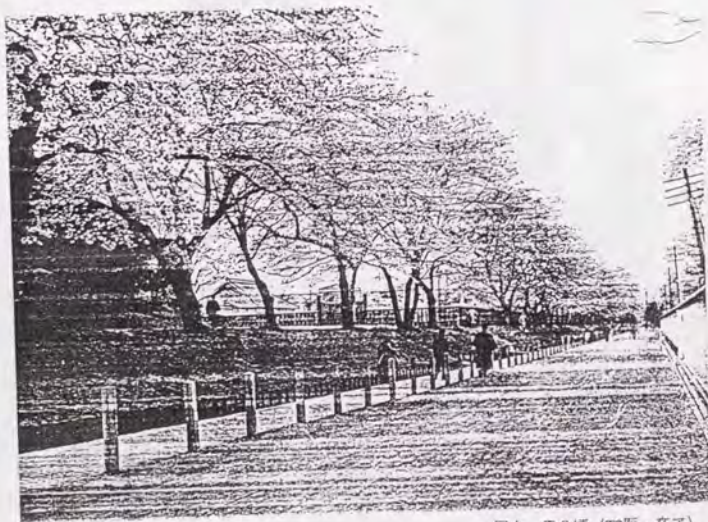


山上御殿正面付近 M32頃 (同上)





病院通りを北向きに見る M33年頃 (小川33)



同上 T2頃 (T2医・辛7)



M33頃の運動場 (小川33)



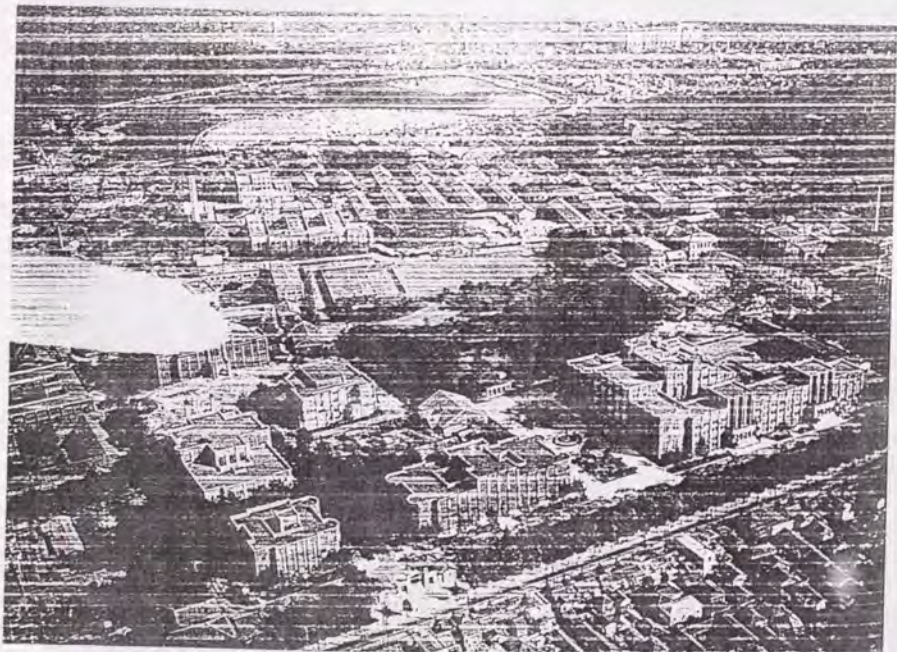
同上 (同上)





WHOLE VIEW OF TOKYO IMPERIAL UNIVERSITY  
AND FARAWAY SHINOBUZU POND  
東京帝国大学と遠くしのばす池

18年頃の本部キャンパス俯瞰 (東大明治文庫蔵)



同上 舗装された部分が暗だっている (18、医M35卒業30周年記念アルバム)



田部周辺 S11 (本部キャンパスの百年)



農・地区 S51 (東京大学の百年)





現在の本郷キャンパス H6 (東京大学新聞)

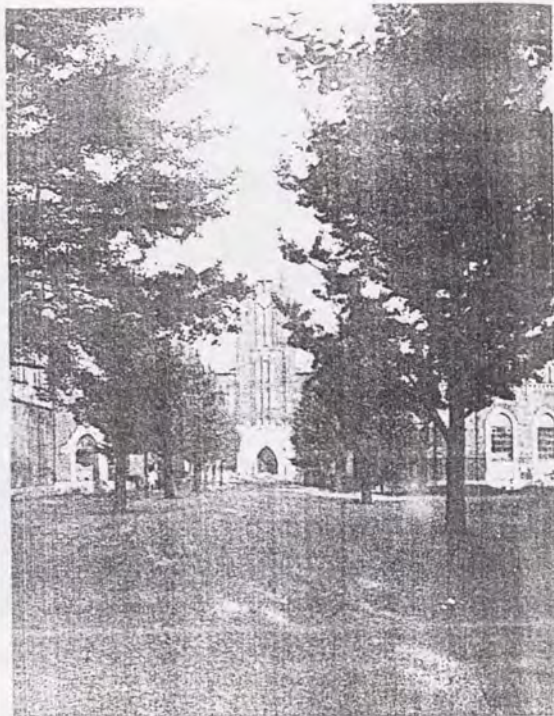


正門 S11. (乾・震災)



銀杏並木 S2.2. (乾・法)





銀杏並木 T14.10. (東大建築学科蔵、大講堂竣工記念アルバム)



S.3. 法文1と八角講堂。仮設建築の混在の中、銀杏並木が見える (乾・法)



S5頃の正門銀杏並木 (乾・震災)



昭和初期の法文1と銀杏並木 (乾・震災)

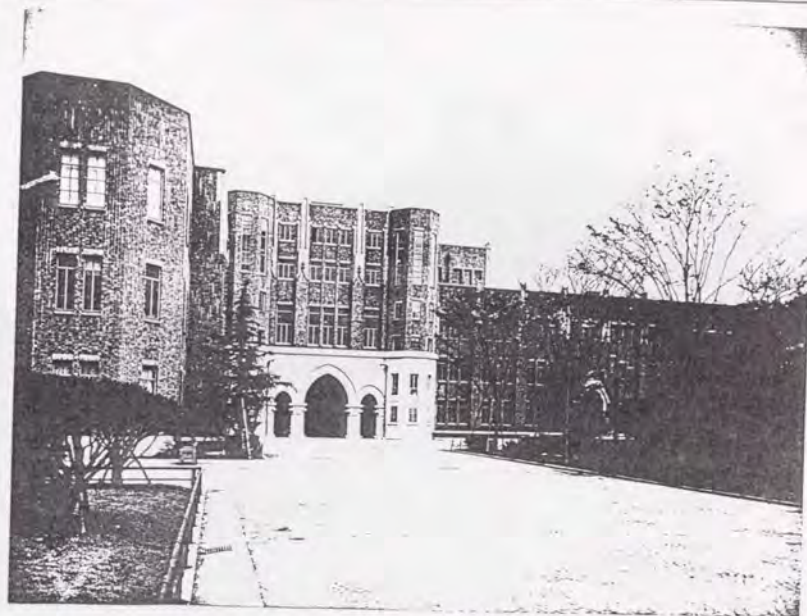




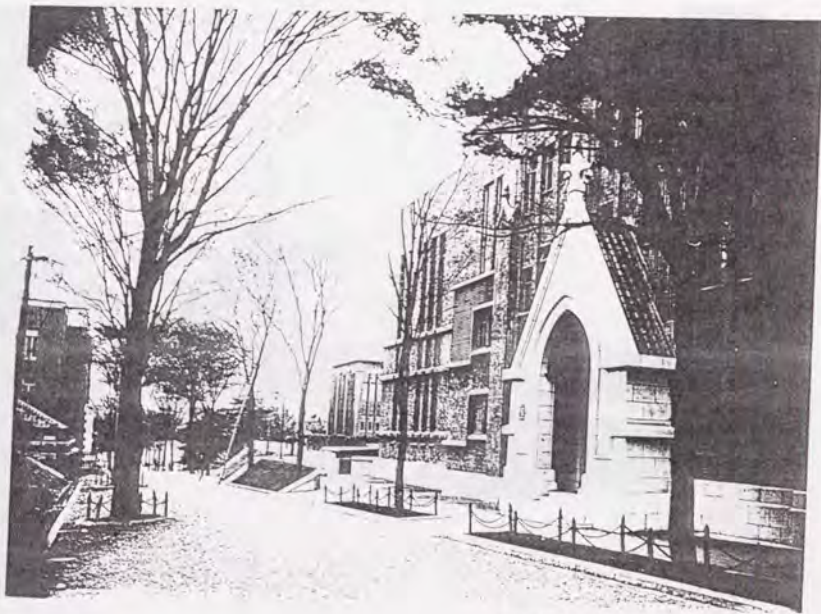
昭和初期の法文1と銀杏並木 (乾・震災)



昭和初期の法文2の建設予定地 (同上)

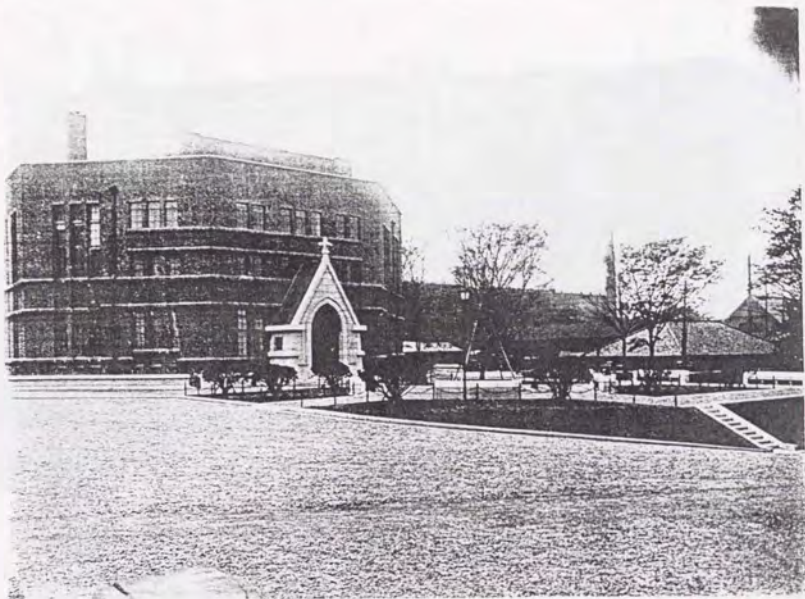


S12 頃 法文2とピンコロ石による舗装 (乾・法)

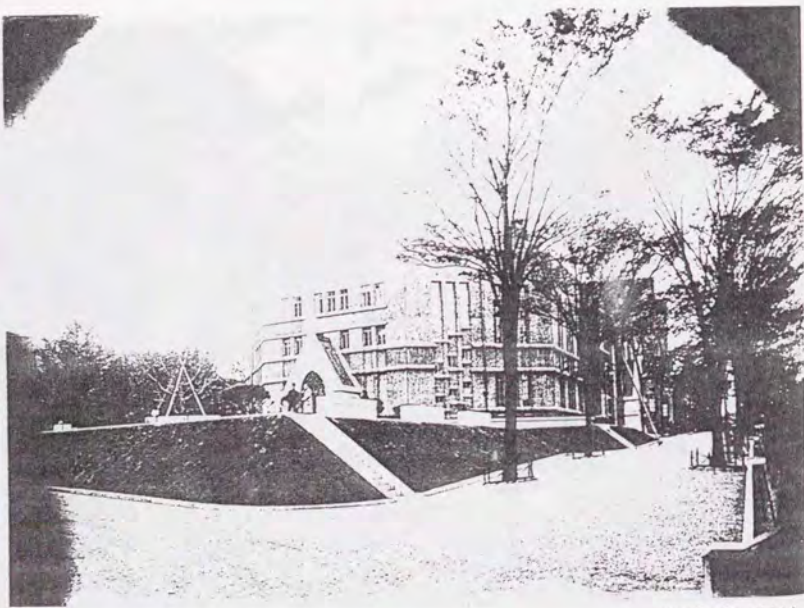


S10 頃 右は法文1、左は工・地区 (同上)

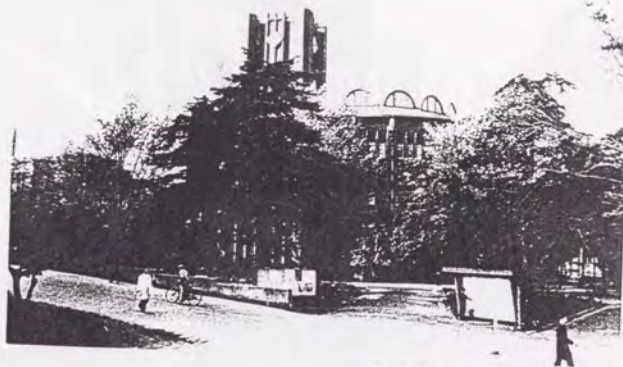




S10.頃大講堂前広場（乾・法）



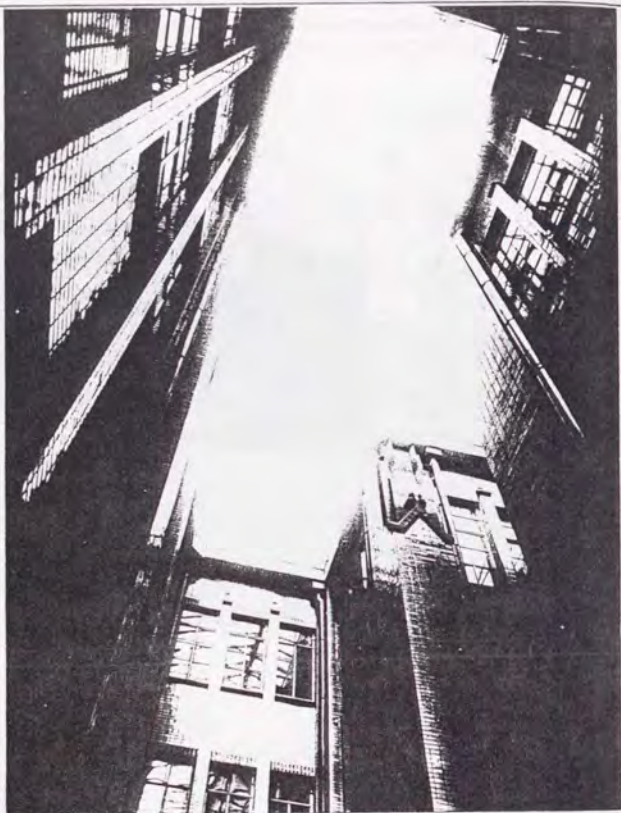
S10.頃の法1（同上）



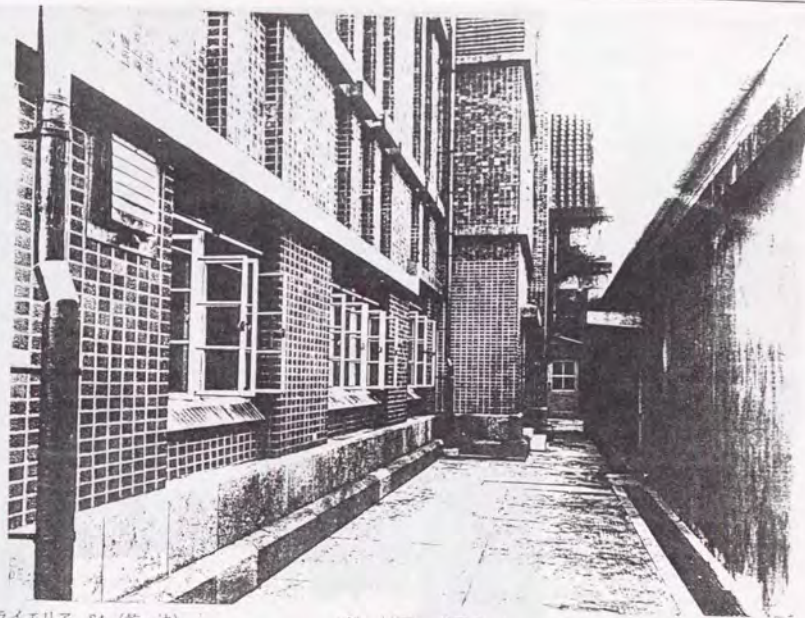
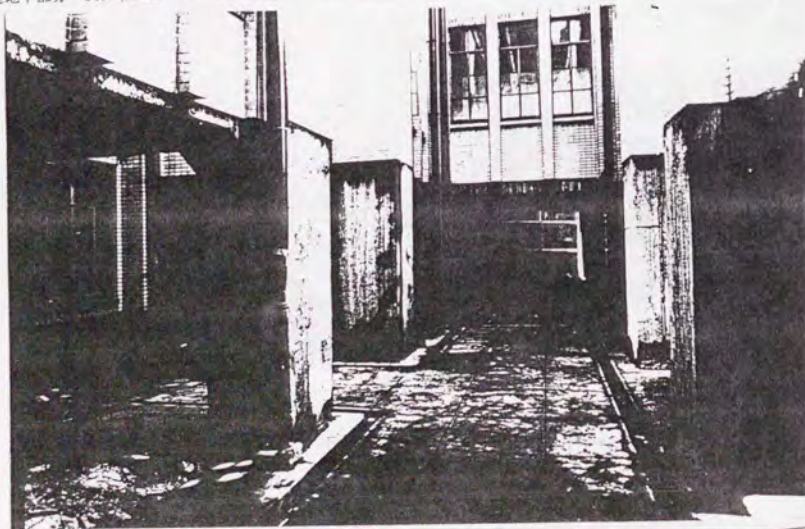
S35年頃の大講堂裏手（小寺卒論）



S10.年頃の法文1の光庭見上げ  
ガラス屋根がかかる (乾・法)



同上光庭地下部分 S13 (同上)



法文2ドライエリア S4. (乾・法)



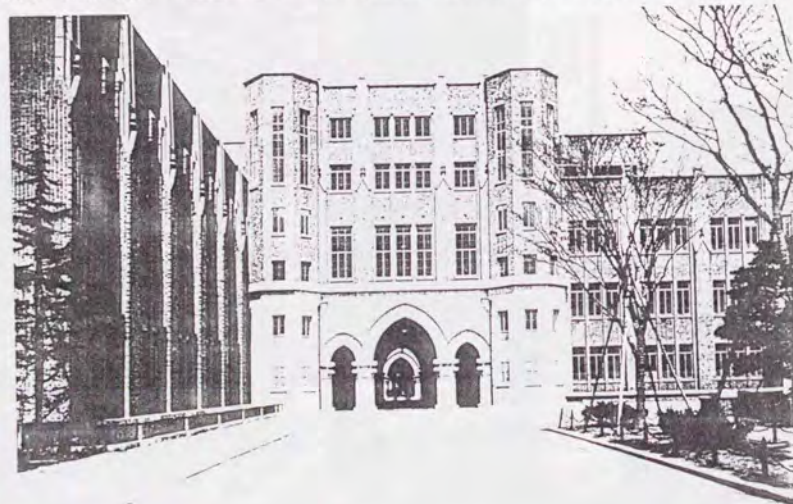
法文1 S7.4. (同上)



法文2アーケードより南を見る  
S14.4. (乾・法)



法文2 S12.4. (同上)



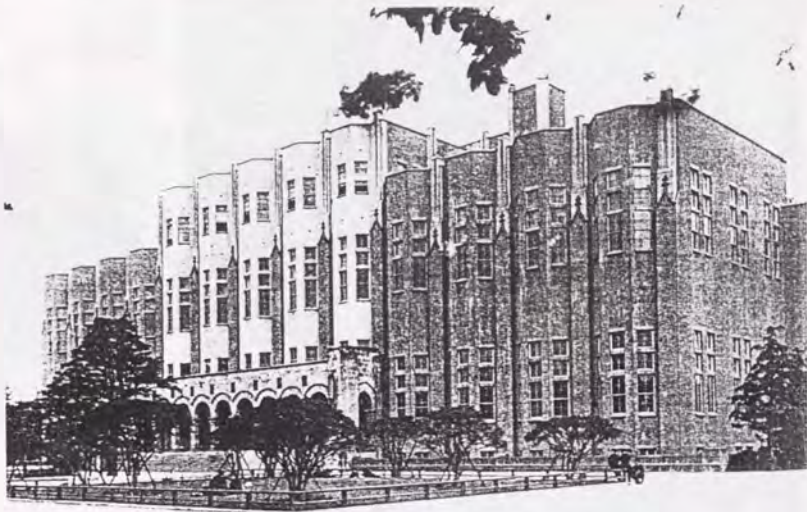
S35.年頃 銀杏並木 (小寺卒論)



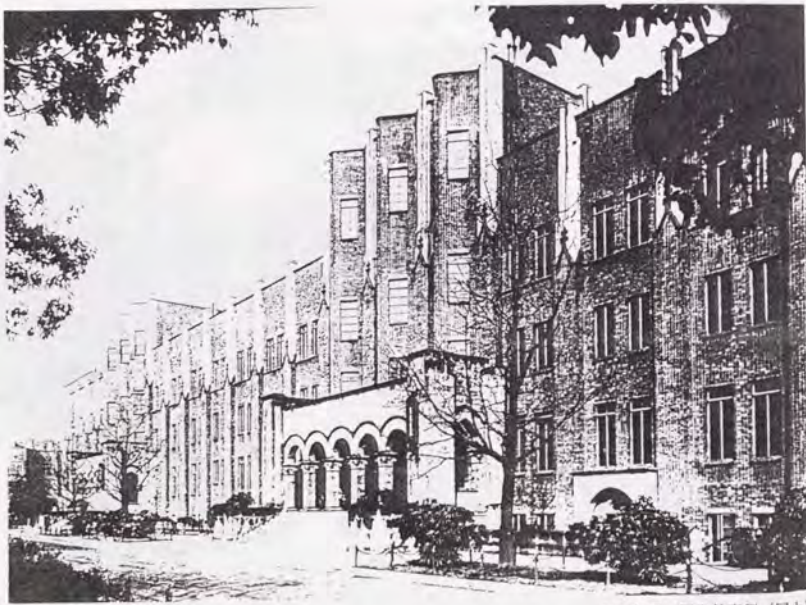
同上 (同上)







S6.6. 図書館前広場 (乾・図)



S10.年頃 図書館東側 (同上)

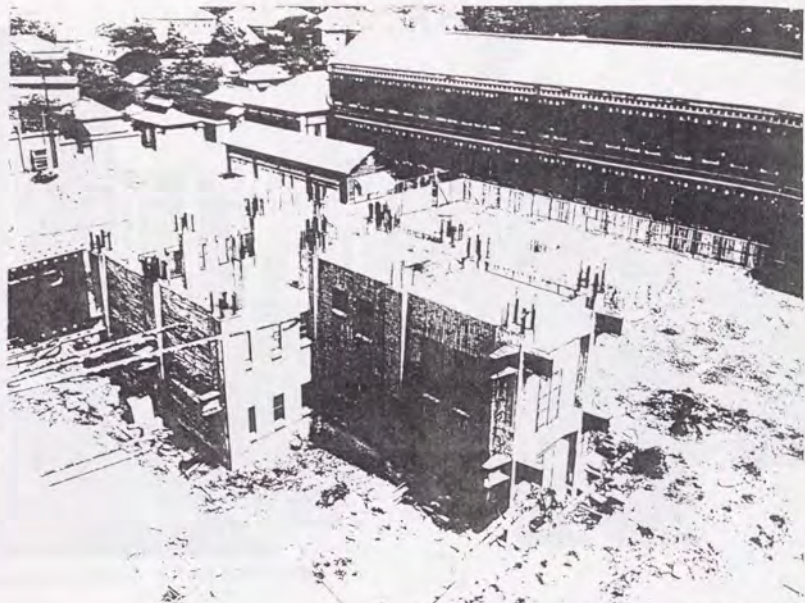


図書館西側 北を見る S10.前後 (図書館資料室蔵)

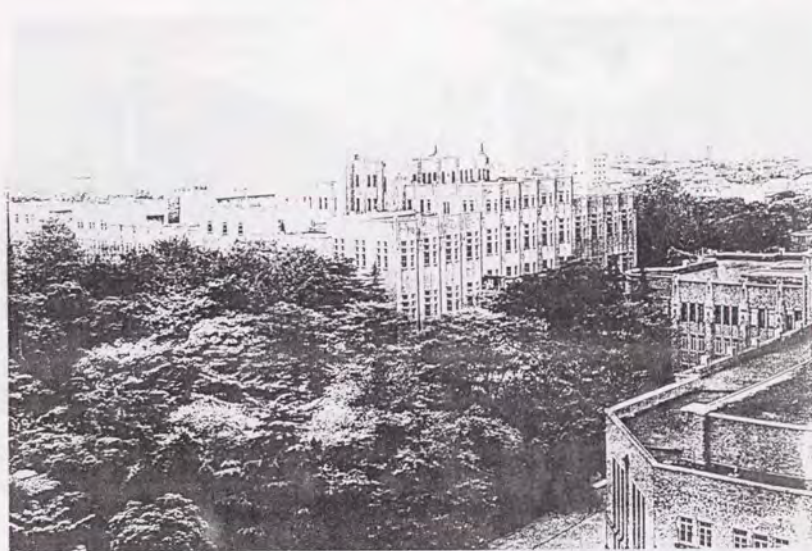


S10.年代の図書館南側の裏手 (乾・図)

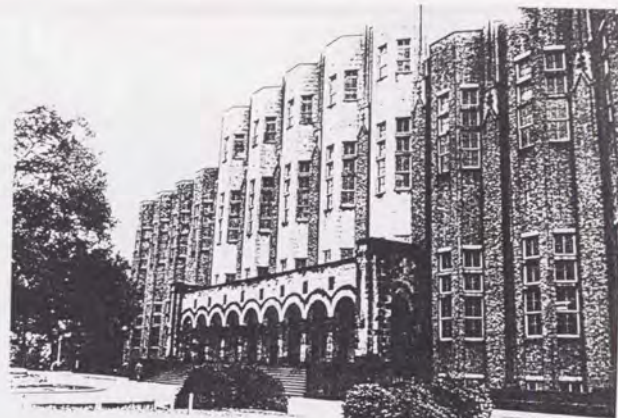




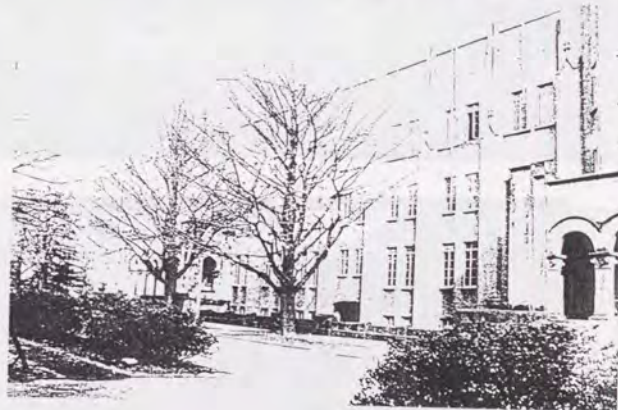
史料編纂所建設現場 奥は医・衛生 S2年頃（乾・園）



図書館 S35年頃（東京大学其の百年）

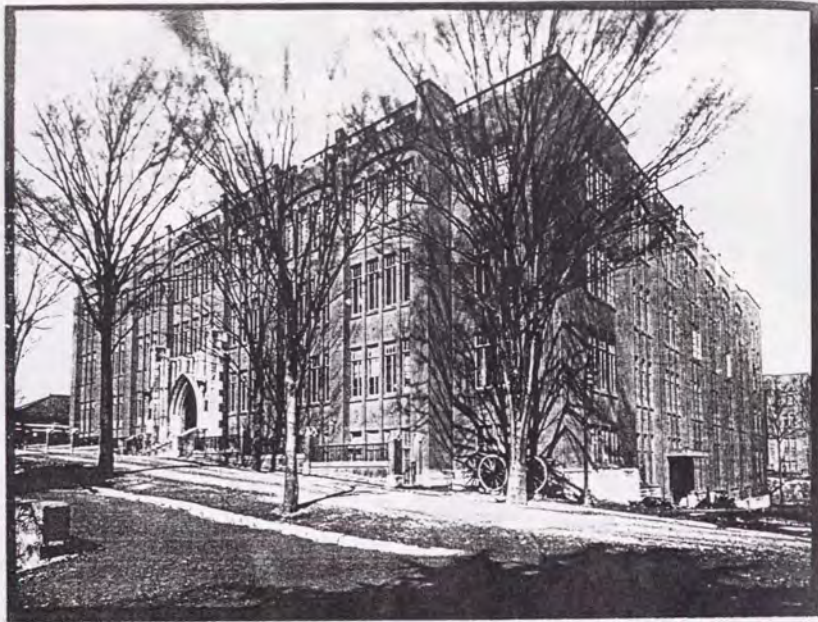


S35年頃の図書館前広場（小寺卒論）

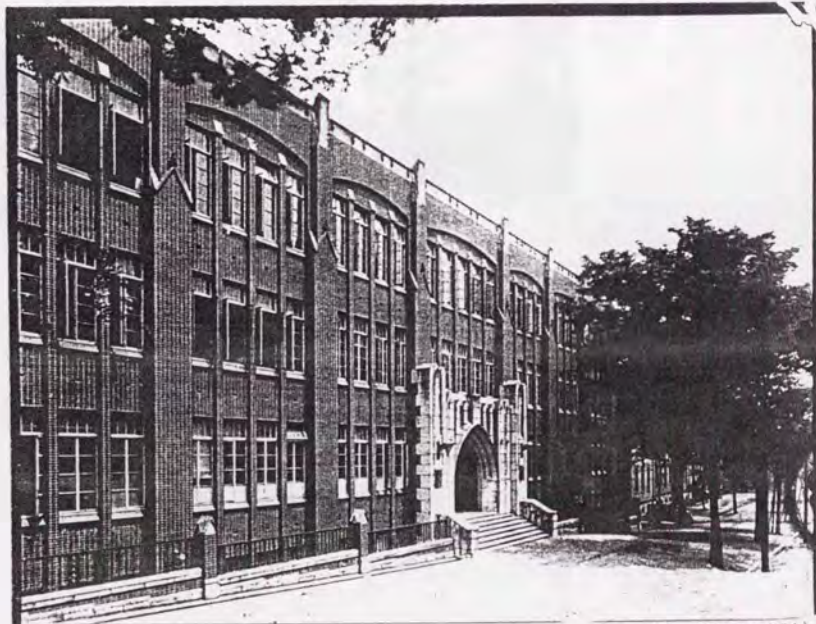


S35年頃の図書館東側（同上）





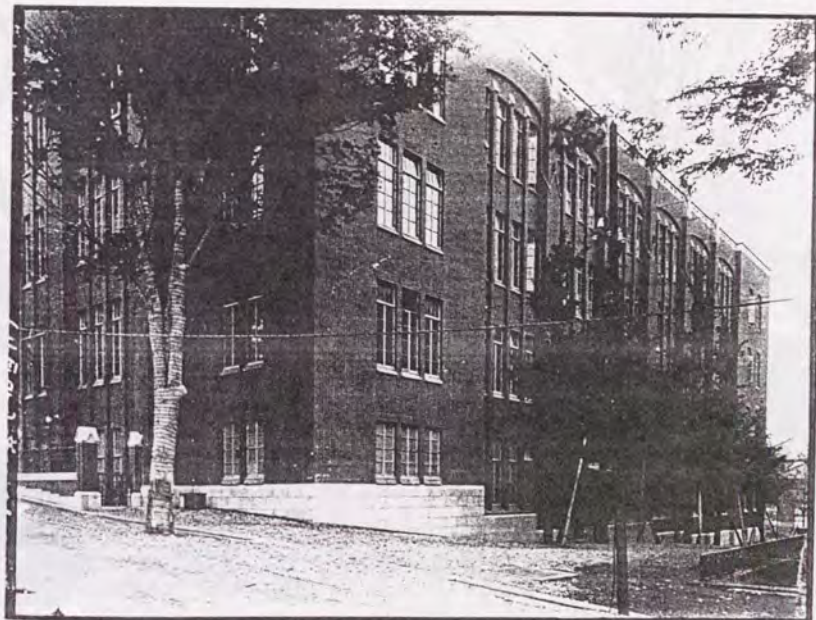
工2号館 S10.3. (乾・工)



同上 T13.年頃 (同上)



工2号館 T13.6. (乾・工)

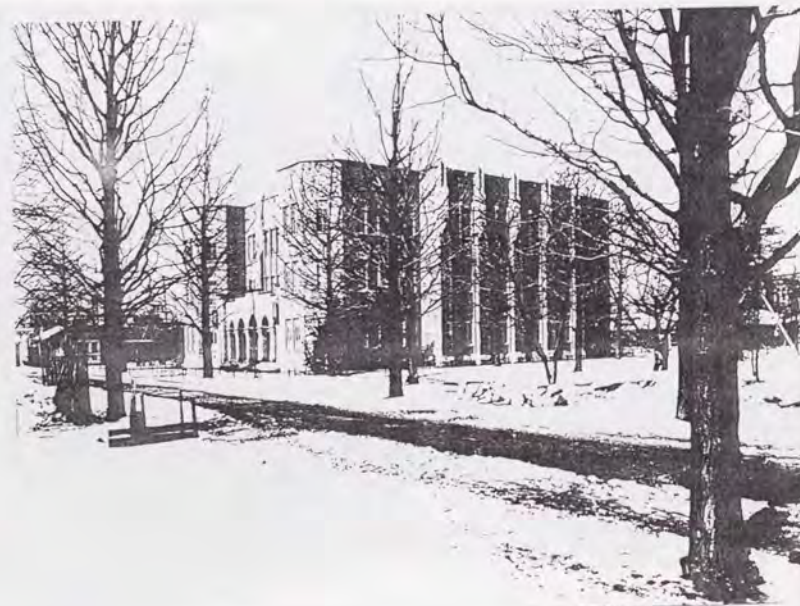


同上 T13.6. (同上)

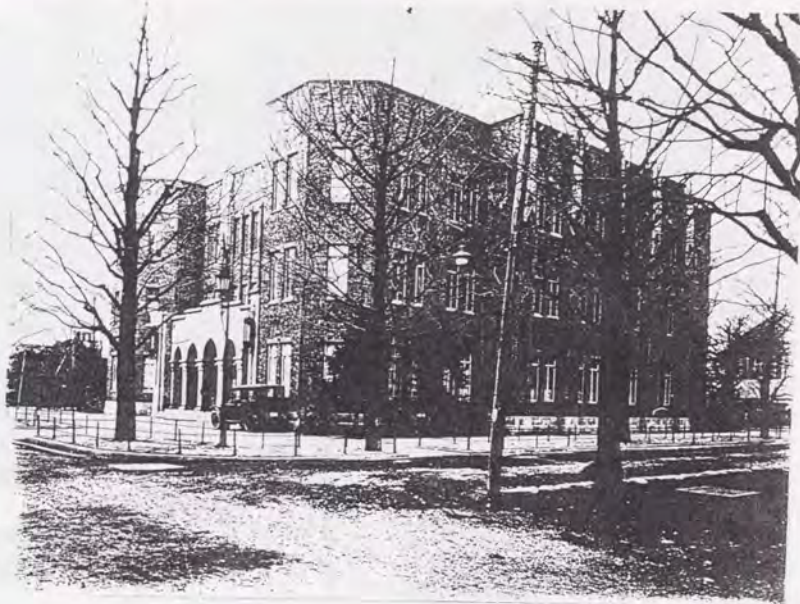




列品館 左奥に旧工・本館が見える T14. (乾・工)



同上 T14. (同上)

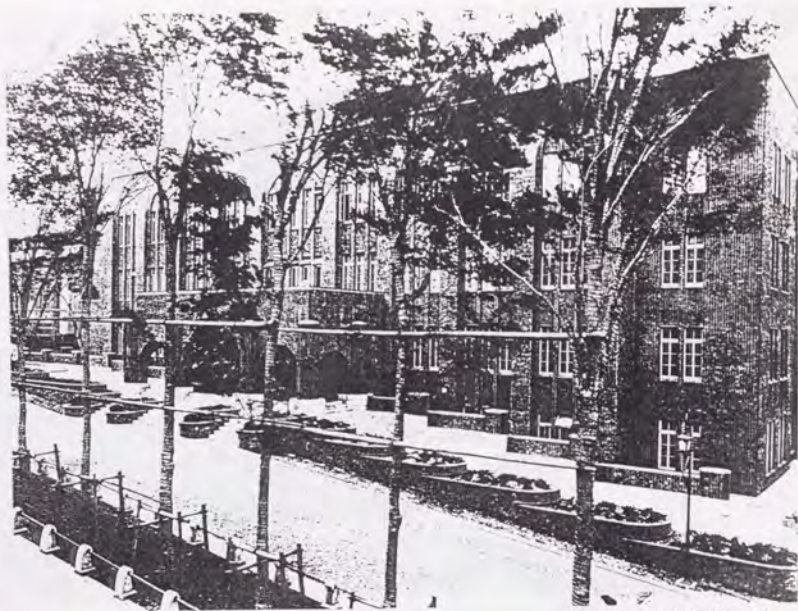


同上 T14.1. (乾・工)

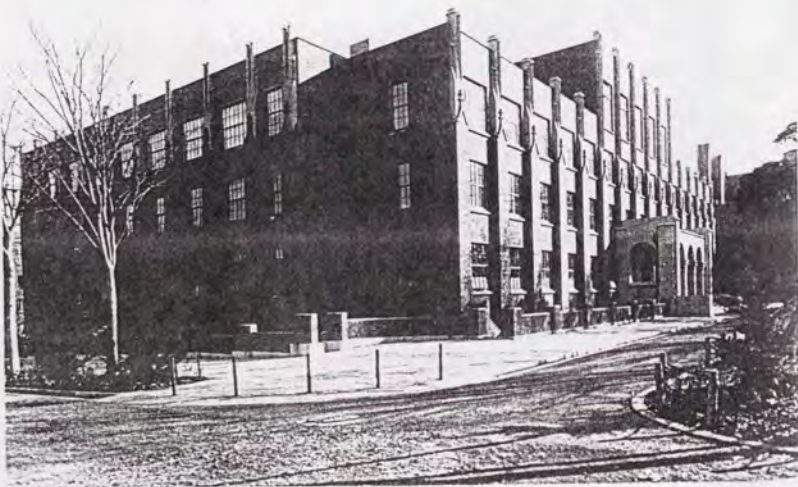


同上 北側 斜行する道は明治期以来のもの T13.11. (同上)





工4号館 T15.年頃 (乾・工)



工6号館 S14.年頃 (同上)

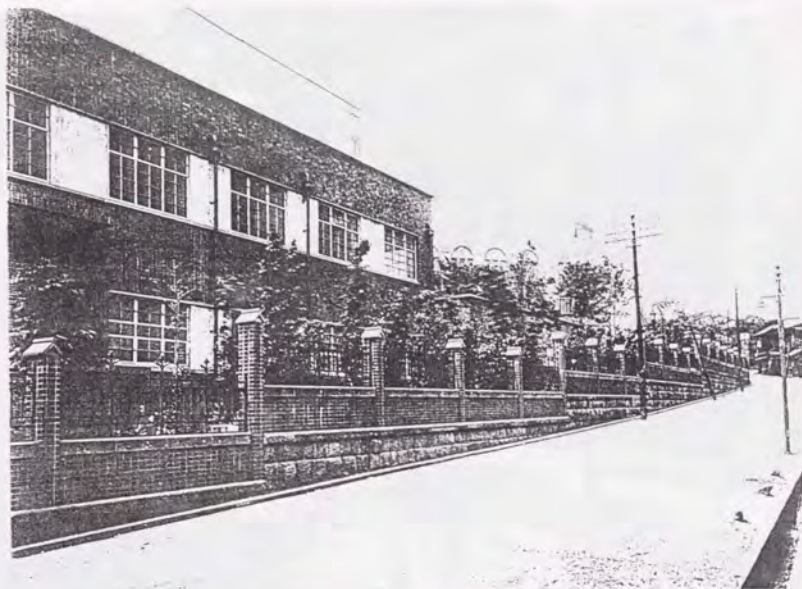


工6号館東側 S14.年頃 (乾・工)

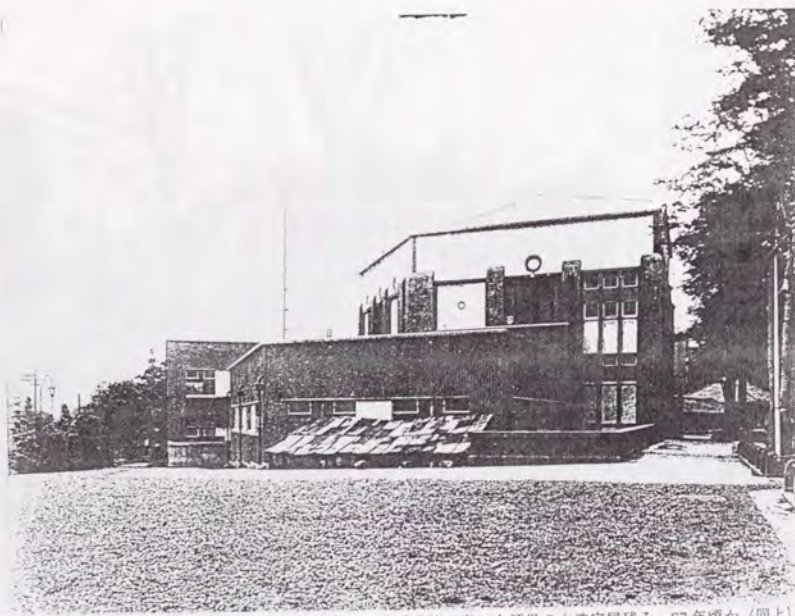


工3号館北西側より見る S14.2. (同上)





工実験室、ボイラー室 公道側 S7年頃 (乾・工)



同上北側 右手道路の奥に人類学の木造家屋残る S7年頃か (同上)

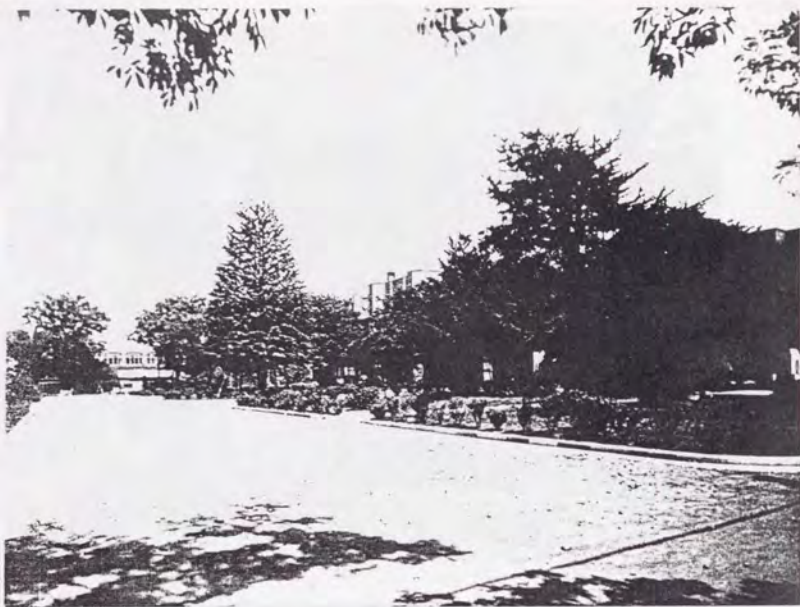


工1号館 S14 (乾・工)

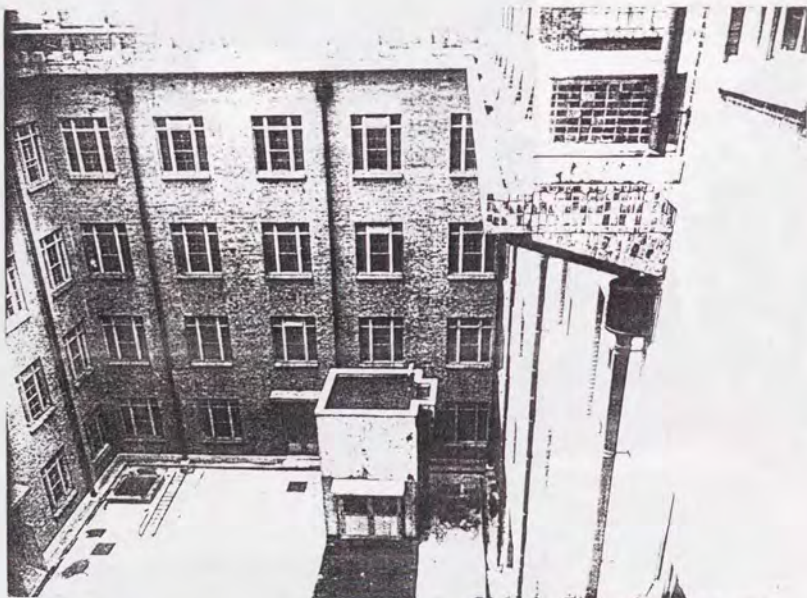
工6号館ポーチより西を見る  
S14.~15.年頃 (同上)







工1号館前広場 S9.年頃 (乾・工)



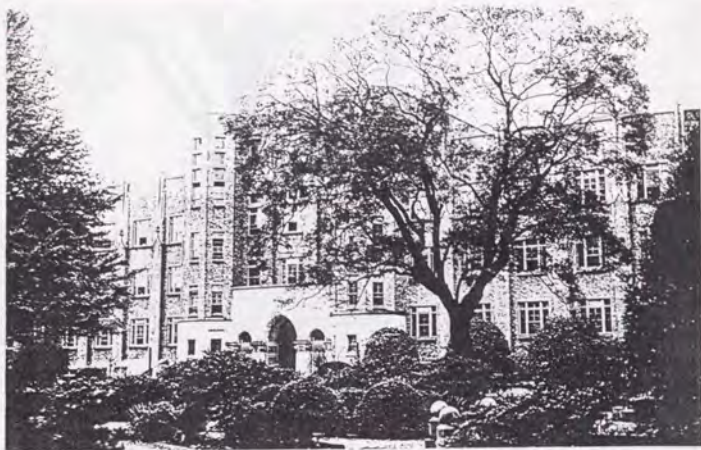
工1号館光庭 S10.7. (同上)



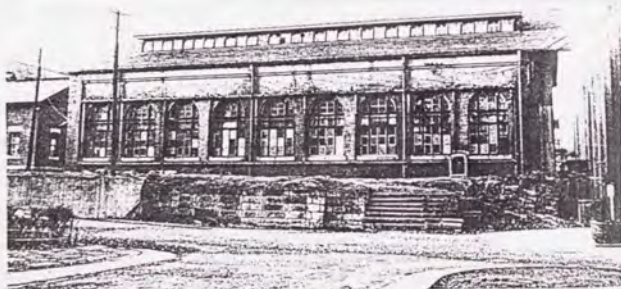
地下部分のみ残った旧工・造船、造兵 S12.4. (乾・工)



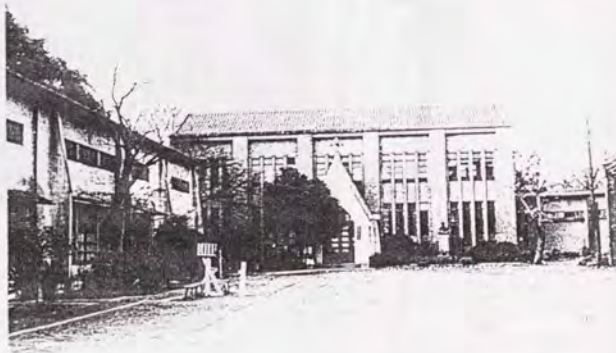
工1号館前広場  
S35.年頃 (小寺幸論)



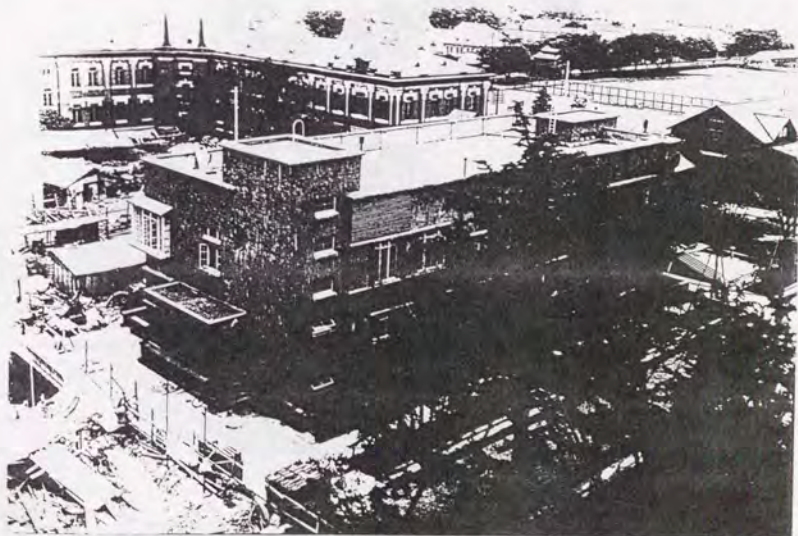
工・機械実験室  
S35.年頃 (同上)



工・船舶水槽など  
S35.年頃 (同上)



理1号館 S4.9. (乾・理)



地震研、理・化学付近 S4.~5.年頃 (乾・その他1)





地震研付近 S4.~5年頃 (乾・その他1)



大講堂裏、理・地区の様子 T15.11. (乾・理)



理2号館 南東側より見る S9. (乾・理)





理・化学 昭和初期か（乾・理）



同上 S35.年頃（小寺卒論）

理・化学中庭  
S35.年頃（小寺卒論）運動場越しに同上南面を見る  
S35.年頃（小寺卒論）地震研付近  
S35.年頃（小寺卒論）